

令和6年度

# 主要事業の概要

西尾市

# 令和6年度主要事業の概要（目次）

## 1 総合政策部

- (1) 官民連携事業 …… 1
- (2) ふるさと納税推進事業 …… 2
- (3) SDGs推進事業（新規） …… 3
- (4) 結婚支援事業（新規） …… 4
- (5) 懇談会事務・市政世論調査業務 …… 5
- (6) 業務量調査業務（新規） …… 6
- (7) 地方公共団体の情報システムの標準化及び  
ガバメントクラウド移行事業（新規） …… 7
- (8) DX推進事業（新規） …… 8

## 2 総務部

- (1) 納税コールセンター運営事業 …… 9

## 3 資産経営局

- (1) 公共施設マネジメントシステム導入事業（新規） 10

## 4 危機管理局

- (1) 津波避難タワー整備事業 …… 11

## 5 健康福祉部

- (1) 自立支援給付事業 …… 12
- (2) 地域生活支援事業 …… 14
- (3) 生活困窮者自立支援事業 …… 16
- (4) 生活保護事業 …… 17
- (5) 介護保険事業 …… 19
- (6) 子ども医療費支給事業 …… 21
- (7) 国民健康保険事業 …… 22
- (8) 後期高齢者医療事業 …… 24
- (9) 健康にしお21計画(第3次)策定支援事業 25
- (10) インフルエンザ予防接種助成事業〔中学3年、  
高校3年相当〕（新規） …… 26
- (11) 産後ケア事業 …… 27
- (12) 吉良保健センター改修事業（新規） …… 28
- (13) 佐久島診療所事業 …… 29
- (14) 看護専門学校空調整備改修事業（新規） 30

## 6 子ども部

- (1) 出産・子育て応援給付金支給事業 …… 31
- (2) 児童クラブ運営事業 …… 32
- (3) 子ども食堂運営費補助事業 …… 33
- (4) 矢田保育園移転新築事業 …… 34
- (5) 伊文保育園建替事業 …… 35
- (6) 福地南部保育園建替事業 …… 36
- (7) 平坂保育園移転新築事業 …… 37
- (8) 寺津・巨海保育園の統合に伴う移転新築事業（新規） 38
- (9) 保育園・幼稚園施設大規模改修事業 …… 39
- (10) 地域子育て支援拠点事業 …… 40

## 7 市民部

- (1) 男女共同参画社会推進事業 …… 41
- (2) 地域公共交通運行事業 …… 42
- (3) 名鉄西尾・蒲郡線対策事業 …… 43

## 8 交流共創部

- (1) (一社)西尾市観光協会支援事業 …… 44
- (2) eスポーツ事業 …… 45
- (3) デジタルマーケティングによる観光PR事業 46
- (4) 文化会館リニューアルイベント事業（新規） 47
- (5) 文化会館長寿寿命化事業 …… 48
- (6) フルマラソン開催事業 …… 49
- (7) 総合体育館耐震改修事業 …… 50
- (8) (仮称)駿馬瀬戸地区テニスコート整備事業 51
- (9) 佐久島活性化事業 …… 52
- (10) 佐久島地域おこし協力隊事業 …… 53
- (11) 渡船事業 …… 54

## 9 産業部

- (1) 経済環境適応資金信用保証料補助金（新規） 55
- (2) 未来共創拠点運営事業 …… 56
- (3) まちなか賑わい創出事業 …… 57
- (4) 企業誘致推進事業 …… 58
- (5) 工場等建設促進事業 …… 59

- (6) 市役所参観日事業 **(新規)** …… 60
- (7) 産地パワーアップ事業 …… 61
- (8) 農業振興地域整備計画策定事業 …… 62
- (9) 地域計画策定事業 **(新規)** …… 63
- (10) 第76回関西茶業振興大会愛知県大会事業 **(新規)** 64

## 10 環 境 部

- (1) 地球温暖化対策事業 …… 65
- (2) 地球温暖化対策実行計画推進事業…… 66
- (3) 産業廃棄物対策事業 …… 67
- (4) 廃棄物資源化事業 …… 68
- (5) 埋立場統廃合事業…… 70
- (6) ごみ処理焼却事業 …… 71
- (7) 広域ごみ処理施設整備事業…… 72

## 11 建 設 部

- (1) 道路維持事業 …… 73
- (2) 自転車ネットワーク計画整備事業 …… 74
- (3) 市道新設改良事業 (市単独分) …… 75
- (4) 市道新設改良事業 (県・国補助分) …… 77
- (5) 橋梁長寿命化修繕計画事業 …… 80
- (6) 県営土地改良事業 …… 81
- (7) 排水機維持管理事業 …… 82
- (8) 市土地改良事業 …… 83
- (9) 寺津漁港海岸地震対策事業 …… 84

## 12 都 市 整 備 部

- (1) 土地区画整理補助金事業 …… 85
- (2) 上横須賀駅周辺地区まちづくり調査  
検討事業 …… 86
- (3) 公園整備事業 (県補助分) …… 87
- (4) 西尾駅東駅前広場整備事業 **(新規)** …… 88

- (5) 公園施設長寿命化改修事業 **(新規)** …… 89
- (6) 三世代同居対応住宅支援事業 …… 90
- (7) 住宅・建築物安全ストック形成事業 …… 91
- (8) 市営住宅整備事業 …… 92

## 13 教 育 委 員 会 事 務 局

- (1) 平坂中学校生徒数増加対策事業 …… 93
- (2) 吉良中学校校舎改築事業 …… 94
- (3) 学校施設長寿命化事業 …… 95
- (4) きめ細やかな教育の推進事業 …… 96
- (5) 生涯学習講座情報サイト構築事業 **(新規)** 97
- (6) 生涯学習センター (仮称) 整備事業 …… 98
- (7) 旧吉良町公民館・旧吉良支所解体事業 **(新規)** 99
- (8) 市史編さん事業 …… 100
- (9) 西尾城大手門跡整備事業 …… 101
- (10) 「元禄赤穂事件資料集(仮)」刊行事業 **(新規)** 102
- (11) 岩瀬文庫広場整備事業 …… 103
- (12) 図書館蔵書 I C タグ貼付事業 …… 104

## 14 消 防 本 部

- (1) 消防本部消防署庁舎・施設改修事業 105
- (2) 高機能消防指令センター施設更新事業 106
- (3) 耐震性貯水槽整備事業 …… 107
- (4) 消防車両整備事業 …… 108

## 15 市 民 病 院

- (1) 西尾市病院事業 …… 109

## 16 上 下 水 道 部

- (1) 水道事業 …… 111
- (2) 下水道事業 …… 113

# 官民連携事業

担当 秘書政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,017千円

財源内訳	
一般	3,017 千円

3 事業の目的

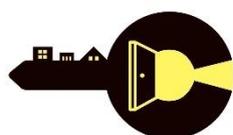
価値観・生き方の多様化に伴い市民ニーズが複雑多様化し、行政だけで地域課題を解決することが困難になってきている。そのため、行政と民間事業者等が対等なパートナーとして尊重しながら、お互いの資源やアイデア、技術等を最大限活用し、課題解決に取り組む。

4 事業の概要

本市が解決策を求めたい地域課題について、テーマを決めて民間事業者等から提案を公募し、実証実験を含めた事業を実施する。

【令和5年度の実績】

No.	課題テーマ	事業概要
1	市役所に来た人が、自然にSDGs達成を身近な課題と感じられる仕掛けをつくりたい	市民や職員が、SDGsに気づき・考え・内省し・行動するところまでアシストする試みを実施
2	今後のまちづくりを担う人材を育成するため、アントレプレナーシップ教育を推進したい	高校生を対象に、フィールドワークやワークショップなど実務型教育プログラムの実証実験を実施
3	若い世代の防災意識を高めたい	ARアプリ「スマホで防災訓練」を活用した授業を通して、防災を体験できる実証実験を実施
4	冬休み期間中に児童クラブでの弁当の配食サービスを実施したい	放課後児童クラブ向け「めしクルーKids」システムを活用して配食する実証実験を実施
5	西幡豆・東幡豆エリアに点在している観光資源と最寄り駅を二次交通手段で繋ぐことにより、名鉄蒲郡線の利用促進を図りたい	西幡豆・東幡豆エリアで、観光客に対し、パーソナルモビリティ（電動キックボード）導入による新たな移動サービスの実証実験を実施
6	学校開放で利用する学校体育施設の鍵の管理を省人化したい	暗証番号式のスマートロックの設置に伴い、施設管理の業務負担を軽減する実証実験を実施



**Cラボ西尾**  
官民連携ワンストップ窓口

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
2	1	3		

# ふるさと納税推進事業

担当 秘書政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,092,022千円

財源内訳

一般 1,092,022 千円

3 事業の目的

地域活性化と自主財源の確保を目指すとともに、ふるさと「西尾」の魅力を広く全国へ発信する。

4 事業の概要

本市へご寄附いただいた市外在住の方に対する返礼品として、本市の特産品を進呈する。

継続的に取り組んでいる新たな返礼品の開拓や既存返礼品のブラッシュアップに加え、寄附者に本市への来訪を促す「体験型返礼品」や「ふるさと納税払いチョイスPay」の対象店舗の拡大といった開拓に取り込み、更なる寄附の増に繋げる。

また、企業版ふるさと納税を推進するため、企業版ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとコネクト」を活用し、本市の地方創生の取組をPRすることで寄附獲得に努める。

○ 参考

(1) ふるさと応援寄附金

令和6年度寄附見込み額 22億円

令和5年度返礼品数 約560品(12月末現在)

(2) 企業版ふるさと納税

令和5年度寄附件数 8件(12月末現在)



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1・6
2	1	6		

# SDGs推進事業（新規）

担当 秘書政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 2,461千円

財源内訳		
一般	2,461	千円

3 事業の目的

市民や企業、団体などの様々なステークホルダーと共に、SDGs（持続可能な開発目標）の理念や意義を広く共有し、連携を図りながら、環境・社会・経済が調和する取組を推進する。

4 事業の概要

○ にしおSDGsパートナー登録制度

SDGsの達成に向けた取組を実施する企業・団体等を登録し、ステークホルダーとの協働体制を構築する。またパートナーに対して登録証の交付や、SDGsの知識の深化を図る勉強会を開催する。

○ にしおSDGsパートナー交流会

パートナー間の交流や情報交換をきっかけに、異業種間での連携を生み、新たな取組に繋げる。

○ SDGs情報サイトの活用

パートナー情報をはじめ、本市におけるSDGs達成に向けた取組を見える化し、市内外にPRする。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
2	1	6		

# 結婚支援事業（新規）

担当 秘書政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 7,310千円

財源内訳	
県	1,300 千円
一般	6,010 千円

3 事業の目的

人口減少の背景にある未婚晩婚化への対策として、出会いを希望する独身男女に対し、出会いの機会を創出するとともに、恋愛、結婚そして移住定住までの各段階を切れ目なく支援することを目的とする。

4 事業の概要

○ マッチングアプリの活用

オンラインでの新たな出会いのツールとして、マッチングアプリを安心・安全に使うためのノウハウについて学ぶオンラインセミナーを開催する。また、マッチングアプリを1か月間利用できるギフトコードを配布する。

○ 出会いの機会創出イベント等

対面での出会いの機会創出のため、市内において独身男女を対象とした婚活準備セミナーや交流イベントを開催する。また、出会いを希望する方や交際中の方、夫婦など、どなたでも参加できるオンラインによるお悩み相談会を開催し、出会い・恋愛・結婚・出産を包括的に支援する。

○ 成婚者へのお祝いメッセージ

本市の施策をきっかけに成婚に至り、市内結婚式場で挙式をする夫婦に対し、結婚式当日に市長からのお祝いメッセージの電報を送信する。

○ 結婚新生活支援補助金

夫婦の所得合算が500万円未満で、婚姻日から2年以内または婚姻日から遡って1年以内に、市内でマイホーム新築やマンションの購入契約を締結した世帯に対し、30万円を補助する。



西尾市と株式会社エウレカは、令和5年11月27日に、出会いを希望する方を応援するための事業連携協定を締結しました。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
2	1	6		

# 懇談会事務・市政世論調査業務

担当 広報広聴課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 4,787千円

財源内訳

一般

4,787 千円

3 事業の目的

市政に対する市民の率直な意見、要望及び提案などを聴き、市政に反映するとともに、市政に対する理解を深め、関心を持っていただくために各種懇談会を開催する。

また、市政への意見や要望などを把握し施策に生かすため、市政世論調査を隔年で実施する。

4 事業の概要

これまで市政に参画する機会の少なかった若い世代や女性など、様々な立場の方から市政に対する意見や要望等を聴くため、市長と直接対話できる「市長と語る市政懇談会」や「学生議会」等を開催し、市民の市政への理解と参加促進を図るとともに、市民目線のまちづくりを推進する。

また、市政に対する市民各層の意見や要望などを把握し、今後の施策に生かすことを目的に市政世論調査を実施する。前回調査に引き続き、WEB回答を導入するなど回答者の利便性を計り、回収率の向上を目指す。



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	—	6
2	1	4		

# 業務量調査業務（新規）

担当 人 事 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 8,811千円

財源内訳	
一般	8,811 千円

3 事業の目的

労働人口の減少を踏まえ、正規職員が担うべき業務を可視化し、業務改善や担い手の最適化を図るため、業務量調査を実施し、持続可能な組織体制を維持する。

4 事業の概要

現状の組織別の業務量及び事務事業の特性を調査し、業務プロセスの洗い出しや業務プロセス別の業務量の把握・分析を行い、業務改善及び担い手の最適化を図る。

また、業務分析に加え、職員の意識改革研修や改善検討研修などを実施し、職員の能力開発・意識改革の醸成に取り組む。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
2	1	5		

# 地方公共団体の情報システムの標準化及び

## ガバメントクラウド移行事業（新規）

担当 情報政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 389,580千円

財源内訳	
その他	310,953 千円
一般	78,627 千円

3 事業の目的

地方自治体が業務で使うシステムの仕様は地域事情に応じてカスタマイズを行うことで複雑化しており、維持管理や制度改正時の改修などで多額の費用負担が発生していることやベンダーロックインが発生する原因ともなっている。

こうした現状を打開するため、国は「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」を成立させた。

本市においても、国が定めた標準化の基準に合う情報システム（標準準拠システム）に移行し、政府が用意したクラウド基盤である「ガバメントクラウド」上でシステムを使用することで課題の解決を図る。

4 事業の概要

基幹系 20 業務システム（住民基本台帳、戸籍、戸籍の附票、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、印鑑登録、選挙人名簿管理、子ども・子育て支援、就学、児童手当、児童扶養手当、国民健康保険、国民年金、障害者福祉、後期高齢者医療、介護保険、生活保護、健康管理）について、令和7年度末までに国が定めた標準仕様に適合した標準準拠システムへ移行し、クラウド上で構築する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
2	1	10		

# DX推進事業（新規）

担当 情報政策課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 12,094千円

財源内訳

一般

12,094 千円

3 事業の目的

本市DX基本方針に掲げる「DXという手段を用いて、UXを向上させること」を達成するため、本市DXアクションプランに示す4つの基本目標「徹底した市民目線による利便性の向上」「市行政の生産性向上と働き方改革」「地域社会のデジタル化とデジタル格差の解消」「ICTを活用した産業の効率化の促進」に沿った事業に取り組み、市民や職員の利便性や生産性の向上を図ることを目的とする。

4 事業の概要

令和6年度は4つの基本目標のうち、「徹底した市民目線による利便性の向上」及び「市行政の生産性向上と働き方改革」にかかる事業を実施する。

(1) 「徹底した市民目線による利便性の向上」にかかる事業

- 市LINE公式アカウントにおいて、手続きの事前予約ができるオンライン予約機能を追加し、市民の利便性の向上を図る。
- イベントや式典などにおける事前申し込み登録や入場管理を市LINE公式アカウントから行えるチェックイン機能を追加し、市民の利便性の向上を図る。
- その他、他自治体が既に導入している機能を利活用することで、市LINE公式アカウントの機能拡充を図る。

(2) 「市行政の生産性向上と働き方改革」にかかる事業

- デジタル校正ツールを導入することで、帳票の校正などの業務における時間短縮やヒューマンエラーの防止を図る。
- プログラミングに関する専門知識をほとんど必要としないノーコードツールを導入し、業務のシステム化や効率化を図る。
- LOGOチャット上でチャットGPTを導入し、文章の作成や要約、翻訳などの業務において、処理時間の削減や効率化を図る。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
2	1	10		

# 納税コールセンター運営事業

担当 収 納 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 19,206千円

財源内訳

一般 19,206 千円

3 事業の目的

電話、文書等による「市税滞納者への自主的納付の呼びかけ業務（納税勧奨業務）」を行う「納税コールセンター」の運営を民間事業者に委託し、納付忘れ等による市税現年分の滞納額に関する早期のお知らせを通じて、滞納者の滞納額の累積の抑制及び市税現年分の収納率の向上を図る。

また、納税コールセンターに業務を委託したことにより、職員の市税現年分の滞納整理に関する業務量が軽減され、その分、折衝が困難な滞納者や市外に転出した滞納者等への滞納整理業務に専念できるようになることから、市税滞納繰越分の収納率の向上が図れる。

4 事業の概要

(1) 主な業務内容

- 電話や文書、SMS、DMによる納税勧奨
- 納税勧奨時の納付約束の履行監視
- 納税者からの電話対応や納付書の再発行等の収納関連補助業務
- 督促状や分納納付書の発送補助等の滞納整理関連補助業務

(2) 業務場所 西尾市役所本庁舎内

(3) 業務時間 平日（開庁日）午前8時30分～午後5時15分

※ 夜間、休日も月2回程度実施

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	—	6
2	2	2		

# 公共施設マネジメントシステム導入事業（新規）

担当 資産経営課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 7,172千円

財源内訳
------

一般
----

7,172 千円
----------

3 事業の目的

これまでの人口増加や行政需要の拡大に伴い整備してきた公共施設の老朽化が進行している。また、平成23年4月の西尾市と幡豆郡三町の合併に伴い、市内には利用目的が同じ公共施設が重複して存在することとなった。今後、人口減少や生産年齢人口の減少による市税収入の減収が予想される中、現状を踏まえて、計画的に効率的かつ効果的な公共施設の整備や更新を行うとともに施設の統廃合や長寿命化等を進めることにより公共施設の再配置を行う必要がある。

そこで、公共施設マネジメントをより効率的に行うために公共施設マネジメントシステムを導入する。

4 事業の概要

毎年度作成している公共施設概要調書について、クラウド型のシステムを導入する。

施設の利用状況やコストなどの情報管理をシステム化し、施設評価やライフサイクルコストの算定をシステムにより行うことで、効率的に公共施設マネジメントを行うことができる。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
2	1	7		

# 津波避難タワー整備事業

担当 危機管理課

- 1 事業年度 令和6年度  
 2 事業費 544,100千円

財源内訳	
国	230,940 千円
地方債	261,100 千円
その他	28,271 千円
一般	23,789 千円

### 3 事業の目的

近くに津波一時待避所として利用できる高い建物がない地区において、要配慮者など、浸水想定区域外までの長距離避難が困難な方の命を救うため、津波避難タワーを整備する。令和4年度までに4箇所を整備済、令和8年度までに6箇所の整備を予定している。

### 4 事業の概要

奥田地区及び一色町治明地区の2箇所に津波避難タワーを整備し、令和8年度整備予定の一色町生田西地区の測量及び地質調査を行う。また、令和7年度整備予定の一色町藤江地区の用地を購入する。なお、身近で親しみのある施設にしたいという思いから、各地区の小・中学校の児童・生徒から愛称と看板デザインを募集する。

#### ○ 整備スケジュール

年度	内容
令和6年度	整備工事 2箇所（奥田地区、一色町治明地区） 測量及び地質調査 1箇所（一色町生田西地区） 用地購入 1箇所（一色町藤江地区）
令和7年度	整備工事 2箇所（小栗地区、一色町藤江地区） 実施設計 1箇所（一色町生田西地区） 用地購入 1箇所（吉良町荻西地区）
令和8年度	整備工事 2箇所（吉良町荻西地区、一色町生田西地区）



(参考：令和4年度完成 吉田地区津波避難タワー)

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
2	1	2		

# 自立支援給付事業

担当 福祉課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 2,419,626千円

財源内訳	
国	1,208,194千円
県	604,209千円
一般	607,223千円

3 事業の目的

障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供し、障害者福祉の増進を図る。

4 事業の概要

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスとして、自立支援医療等の医療給付、身体機能を補完する補装具の給付、日常生活を支援する介護給付、身体的または社会的なリハビリや就労等を促進する訓練等給付を行う。

サービス利用等にかかる費用については、定率による利用者負担額（所得に応じた負担上限額あり）を除いた額を給付する。

なお、介護給付・訓練等給付の利用にあたっては、訪問調査及び審査会により、当該障害者の障害支援区分を認定するとともに、サービスの利用意向や障害状況等を勘案した利用計画を参考に、提供するサービスの種類、支給量等を決定する。（※訓練等給付の一部は障害支援区分の認定不要）

○ 主な事業

(1) 更生医療費、育成医療費及び療養介護医療費 95,518千円

・更生医療 … 人工透析、心臓疾患などの手術、入院、通院

・育成医療 … 児童の口唇口蓋裂などの手術、入院、通院

・療養介護 … 重度身体障害者に対する指定医療施設への入所による医療・療養

(2) 補装具費 27,347千円

・義肢、補聴器、車いす等の購入・修理など。

(3) 障害福祉サービス費 2,293,750千円

① 介護給付費

居宅介護、重度訪問介護、生活介護、施設入所支援など。

- ② 訓練等給付費  
自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援、共同生活援助（グループホーム）など。
- ③ 高額障害福祉サービス費  
介護保険と障害福祉サービスを併用する場合や補装具費等の利用者が属する世帯の負担の合算額が利用者の負担上限額を上回る分を給付。
- ④ 特定障害者特別給付費  
施設入所支援の利用者の光熱費等や共同生活援助利用者の家賃の自己負担額の一部を補助。
- ⑤ サービス等利用計画書作成費  
障害福祉サービスを利用する際に、指定特定相談支援事業者がサービス内容や必要量等を記したサービス等利用計画書を作成。

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
3	1	2		

# 地域生活支援事業

担当 福祉課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 279,159千円

財源内訳	
国	56,091 千円
県	30,369 千円
その他	103 千円
一般	192,596 千円

3 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、住民に最も身近な市が地域の実情に応じて障害福祉事業を行い、障害者の社会参加の促進や地域生活の向上を図る。

4 事業の概要

障害者の地域生活をサポートする様々な福祉サービスの提供や各種の給付を行う。なお、利用者負担を伴うサービスについては、低所得者（市民税非課税世帯）の利用者負担軽減措置を講じている。

○ 主な事業

- (1) 手話通訳者・要約筆記者派遣事業 1,494千円  
聴覚障害者の社会生活に必要なコミュニケーションを支援するため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣する。（利用者負担は無料）
- (2) 身体障害者福祉センター運営事業 4,271千円  
身体障害者が自立して生活し、社会参加を促進する上で必要な講座を開催し、教養の向上に努める。
- (3) 障害者相談支援事業 62,463千円  
社会福祉協議会など3法人を窓口として、障害者、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供、サービス利用のコーディネート、就労相談、権利擁護などの援助を行うとともに、関係機関との情報交換や支援ネットワークの構築を進める。
- (4) 地域活動支援センター運営事業 72,214千円  
障害者の相談支援とともに、就労困難な障害者の日中活動の場を提供し、創作活動や生産活動、社会との交流促進活動などを行う。特定非営利活動法人ハートネット西尾に委託して実施。

- (5) 成年後見センター運営事業 12,655千円  
 成年後見制度の普及啓発や、本人、家族からの相談及び支援など、障害者の権利擁護に努めることを目的として成年後見センターを設置し、社会福祉協議会へ運営を委託する。
- (6) 障害者共同生活援助事業補助 4,456千円  
 共同生活援助（グループホーム）事業を実施する事業所に対して、経営の安定化及びその参入促進を図ることを目的として、運営費を補助する。
- (7) 日常生活用具給付事業 38,009千円  
 身体障害者（児）等に対し、日常生活上の困難を改善し自立した生活を送るために必要な入浴補助用具、聴覚障害者用情報受信装置、排泄管理支援用具などの日常生活用具の給付及び住宅改修費の給付を行う。
- (8) 移動支援事業 9,096千円  
 屋外での移動に困難がある障害者の外出支援を行う。
- (9) 日中一時支援事業 48,756千円  
 家庭の状況により日中において監護する者がいない場合や家族の休息を図るために、一時的に見守りや介護、日中活動の場の提供などを行う。
- (10) 学校生活介助員派遣事業 100千円  
 市内小中学校に在籍する身体障害がある児童・生徒に対し、身辺自立の促しや豊かな学校生活を過ごすことを目的とし、必要に応じて登校中にヘルパー派遣を行う。
- (11) 福祉タクシー助成事業 11,400千円  
 公共交通機関の利用が困難な重度の障害者を対象に、福祉タクシーチケットを交付する。チケット1枚の助成金額を500円上限とし、1か月あたり4枚、年間48枚を交付（週2回以上通院している場合は、1か月あたり4枚の追加交付有）、1乗車につき4枚（上限2,000円）まで利用できる。

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
3	1	2		

# 生活困窮者自立支援事業

担当 福祉課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 14,789千円

財源内訳		
国	9,957	千円
県	855	千円
一般	3,977	千円

3 事業の目的

生活困窮者の自立の促進を図ることを目的とし、自立相談支援事業、子どもの学習・生活支援事業の実施、住居確保給付金の支給及びその他生活困窮者に対する自立の支援を行う。

4 事業の概要

○ 自立相談支援事業

生活困窮者からの相談に応じ、就労の支援、自立支援計画の策定その他必要な情報の提供及び助言を行う。

○ 住居確保給付金

離職により住居を失った又はその恐れの高い生活困窮者に対し、安定的に就職活動を行うことができるよう、有期で家賃相当額を支給する。

○ 生活困窮者就労準備支援事業

就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対して、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成のための支援を行う。

○ 一時生活支援事業

ホームレス等の住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所を提供する。

○ 家計改善支援事業

生活困窮者の家計に関する問題につき、生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、併せて支出の節約に関する指導を行う。

○ 子どもの学習・生活支援事業（サポートスクール）

貧困の連鎖を防止することを目的とし、生活困窮世帯等に属する中学生への学習支援や居場所づくり、学習方法に関する助言等を行う。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
3	3	1		

# 生活保護事業

担当 福祉課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,219,480千円

財源内訳		
国	914,610	千円
県	15,500	千円
一般	289,370	千円

3 事業の目的

憲法第25条の理念に基づき、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。

4 事業の概要

生活に困窮する世帯に対し、国が定めた最低生活基準を下回る場合に、生活扶助、住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助の8種類の生活支援を行う。

また、安定した職業に就くこと等により保護を必要としなくなった者に対して就労自立給付金を、大学等へ進学する者に対しては進学準備金を支給する。

○ 生活扶助費 310,200千円

日常生活の需要を満たすための衣類、飲食、光熱水費など

○ 住宅扶助費 153,120千円

住宅を維持するための家賃、補修費、地代など

○ 教育扶助費 3,900千円

義務教育に必要な教材、通学用品、給食費など

○ 介護扶助費 99,000千円

介護保険法に基づき、要支援・要介護者と認定された者が必要とする介護サービス費

○ 医療扶助費 648,000千円

怪我や病気などの医療費

○ 出産扶助費 800千円

分べんに必要となる費用

○ 生業扶助費 1,560千円

生業を営むために必要な資金、器具費や高校就学に必要な費用

○ 葬祭扶助費 1,800千円

葬祭に必要な費用

- 就労自立給付金 800千円  
     被保護者の自立を図るための給付金
- 進学準備給付金 300千円  
     大学等へ進学する際の支援を図るための給付金

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
3	3	2		

# 介護保険事業

担当 長 寿 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 12,334,838千円

財源内訳		
保険料収入	2,977,631	千円
国	2,479,124	千円
県	1,757,622	千円
支払基金交付金	3,147,828	千円
その他	6,318	千円
一般	1,966,315	千円
※ 一般財源の内訳（再掲）		
一般会計繰入金	(1,933,672)	千円
介護給付費準備基金繰入金	(26,187)	千円
その他	(6,456)	千円

3 事業の目的

加齢等により介護が必要となっても、尊厳を保持し、個々に有する能力に応じて自立した日常生活ができるように、社会全体で支える介護保険制度の理念に基づき、必要な給付を行い、保健医療の向上と福祉の増進を図る。

4 事業の概要

(1) 被保険者

- 65歳以上の人（第1号被保険者） 見込人数 44,384人
- 40歳以上65歳未満で医療保険に加入している人（第2号被保険者）

(2) 保険給付事業

○ 介護サービス

要介護1から5の認定者で、寝たきりや認知症などで介護を必要とする高齢者に対して、居宅介護サービスや施設介護サービス等を提供する。

○ 介護予防サービス

要支援1及び2の認定者で、常時の介護までは必要ないが家事や身仕度に支援を必要とする高齢者に対して、介護予防居宅サービス等を提供する。

(3) 地域支援事業

○ 介護予防・生活支援サービス事業（第1号通所事業・通所サービスC事業等）

運動機能の向上を図り、重症化を抑制するため、要支援者等を対象にした送迎付き運動教室「ころばん教室」等の事業を実施し、適正な介護サービスの展開に努める。

- 一般介護予防事業（地域介護予防活動支援事業）
 

運動機能維持や介護予防等のため、「まちの体操教室」や「シルバー元気教室」などを実施する。また、認知症予防として「脳活塾」の実施や、高齢者が気軽に集い、ふれあえる「高齢者通いの場」等で「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に努め、フレイル予防の充実を図る。
- 包括的支援事業
 

地域包括ケアシステムの推進を目指し、次の事業を実施する。

  - ・包括的支援事業
 

地域包括支援センターにより、高齢者やその家族の多様な相談に応じるとともに、高齢者の権利擁護、支援が困難な事例を抱えるケアマネジャー等の支援などを行う。
  - ・在宅医療・介護連携推進事業
 

在宅医療・介護連携に関する専門職への相談支援、医療及び介護関係者等が連携を深めるための会議の開催、地域住民への在宅医療などの普及啓発を行う。

また、在宅医療介護連携システムの「電子@連絡帳」を活用することで、医療機関と介護事業所の連携強化を図る。
  - ・認知症施策推進事業
 

認知症地域支援推進員とオレンジサポーターが協力し、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、普及啓発や相談、支援などを行う。
  - ・生活支援体制整備事業
 

生活支援コーディネーターと地域、地域包括支援センターが一体となって、生活支援や健康寿命延伸に繋がる事業を推進する。
  - ・地域ケア会議推進事業
 

保健・福祉・医療の専門職相互の連携、ボランティア等の地域の資源を統合・ネットワーク化し、高齢者を包括的にケアするため、介護予防版・要介護版の2種類の多職種協働カンファレンスを実施する。
- 任意事業
 

要介護者を抱える家族の支援や介護給付費の適正化、判断能力が不十分な高齢者の成年後見制度利用支援、高齢者の住宅安全確保、介護サービス相談員の派遣、認知症サポーターの養成などを行う。

<介護予防教室>



予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
特別会計				

# 子ども医療費支給事業

担当 保険年金課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 945,185千円

財源内訳	
県	189,124千円
その他	42,018千円
一般	714,043千円

3 事業の目的

子どもの疾病の早期発見と治療を促進し、もって子どもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。

4 事業の概要

- 子ども医療費は、子どもの保険診療に係る医療費のうち、自己負担分を助成する。
- 昭和48年1月から0歳児を対象に開始され、以降も対象年齢を引き上げるなど助成制度の充実が図られている。

## ▼ 制度の経緯

年月	支給対象者	うち愛知県の補助対象（補助率1/2）
昭和48年1月	0歳児	0歳児（同年4月～）
平成6年4月	3歳未満	3歳未満
平成14年10月	4歳未満	4歳未満
平成15年7月	5歳未満	4歳未満
平成16年7月	未就学児	4歳未満
平成18年4月	小学1年生	4歳未満
平成20年4月	入院：中学3年生／通院：小学6年生	入院：中学3年生／通院：未就学児
平成21年4月	入院：中学3年生／通院：中学3年生	入院：中学3年生／通院：未就学児
令和4年4月	入院：18歳年度末／通院：中学3年生	入院：中学3年生／通院：未就学児

## ▼ 令和6年度の受給者見込み

単位：人

未就学児	小学生	中学生	高校生世代	計
8,005	9,738	5,228	5,110	28,081

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
3	1	4		

# 国民健康保険事業

担当 保険年金課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 16,048,269千円

財源内訳		
保険税収入	3,616,299	千円
県	10,597,286	千円
その他	1,030	千円
※ その他の内訳 (再掲)		
基金利子収入	(1,029)	千円
療養費指定公費負担金	(1)	千円
一般	1,833,654	千円
※ 一般の内訳 (再掲)		
繰入金	(1,035,567)	千円
その他	(798,087)	千円

3 事業の目的

被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行い、社会保障及び保健の向上に寄与することを目的とする。

4 事業の概要

平成30年度から国民健康保険制度の安定化を図るための制度改革が行われ、新たに愛知県が保険者に加わり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保など、国民健康保険事業運営の中心的な役割を担うこととなった。

市町村については引き続き、資格管理、保険給付、保険税率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域における住民との身近な事業を担うこととなった。

○ 被保険者

他の医療保険に加入している人、生活保護を受けている人等を除いて、市内に住所のある人は全て国民健康保険の被保険者となる。

▼ 世帯数及び被保険者数の状況 (見込)

国保加入世帯数 (世帯)	国保被保険者数 (人)
19,740	32,000

- 国民健康保険事業費納付金・保険給付費等交付金
 

平成 30 年度からの制度改革に伴い、市町村は、愛知県が市町村ごとに決定した国民健康保険事業費納付金を愛知県に納付し、愛知県は、給付に必要な費用の全額を保険給付費等交付金として市町村に支払うこととなった。
- 保険給付
 

被保険者が病気や怪我をして、医療機関等にかかったときの医療費を負担する。その他、出産育児一時金、葬祭費なども支給する。
- 特定健康診査・特定保健指導
 

40 歳から 74 歳の被保険者を対象として、生活習慣病の予防を図るため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査・特定保健指導を実施する。
- ヘルスアップ事業
 

特定健康診査の結果とレセプトのデータを活用し、その結果から、国民健康保険被保険者の健康保持・増進、生活の質の向上を目指す取組としてヘルスアップ事業を実施する。

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
特別会計				

# 後期高齢者医療事業

担当 保険年金課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,349,647千円

財源内訳		
その他		3,329,361 千円
※ その他の財源内訳（再掲）		
保険料収入	(2,890,891)	千円
保険基盤安定繰入金	(433,198)	千円
その他	(5,272)	千円
一般		20,286 千円
※ 一般の財源内訳（再掲）		
事務費繰入金	(19,784)	千円
その他	(502)	千円

3 事業の目的

高齢者に一定の保険料を負担してもらい、医療費を安定的に支え、高齢者と若い世代が公平に医療費を負担することにより、高齢者に対する医療の質の維持・向上を図ることを目的とする。

4 事業の概要

後期高齢者医療制度の市町村が担う事業である保険料の徴収事務や各種申請、届出の受付及び被保険者に送付する保険料決定通知などの事務

- 被保険者
  - ・ 75歳以上の人
  - ・ 65歳～74歳で一定の障害のある人

- 被保険者数 25,500人（見込）

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	—	4
特別会計				

# 健康にしお21計画（第3次）策定支援事業

担当 健康課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 5,995千円

財源内訳	
一般	5,995 千円

3 事業の目的

本市の健康増進計画である健康にしお21計画（第3次）を策定する。

4 事業の概要

本市の健康課題に係る現状の把握と分析を行い、健康づくりの施策を推進するための方向性や目標を定めた計画を策定する。

なお、計画期間は、令和7年度から令和18年度までの12年間とする。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
4	1	1		

# インフルエンザ予防接種助成事業 [中学3年、 高校3年相当] (新規)

担当 健康課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,512千円

財源内訳

一般

3,512 千円

3 事業の目的

インフルエンザワクチンの予防接種費用を一部助成し、接種を促進することにより、感染症予防または罹患した場合に重症化を防ぐことができ、安心して受験等に臨める体制を作るとともに、医療費の抑制や子育て世帯の負担を軽減する。

4 事業の概要

中学3年及び高校3年に相当する年齢の希望者がインフルエンザワクチンを接種した場合、予防接種費用の一部を助成する。

○ 対象者

中学3年 994人(見込)

高校3年相当 943人(見込)

○ 助成費用

1回あたり 1,500円

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	4
4	1	2		

# 産後ケア事業

担当 健康課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,677千円

財源内訳	
国	1,838 千円
一般	1,839 千円

3 事業の目的

出産後、心身の不調や育児不安等から支援を必要とする産後1年未満の母親及び乳児を対象に、医療機関や助産所で宿泊や通所等のサービスを提供することにより、母親のセルフケア能力を育み、健やかな育児ができるように支援する。

4 事業の概要

産後の不安定な時期に支援を必要とする産後1年未満の母親及び乳児を対象に、委託機関で対象者の状況に応じた、宿泊、通所、訪問のサービスを提供する。従来の産後ケア事業に加え、産後に困難を訴える方が多い授乳に対して支援を行う訪問型ショート産後ケア事業を追加して実施する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
4	1	3		

# 吉良保健センター改修事業（新規）

担当 健康課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 159,216千円

財源内訳		
地方債	116,100	千円
その他	43,116	千円

3 事業の目的

吉良保健センターの建物及び設備等を適正に維持管理するため、令和6年度は改修工事を実施し、施設の長寿命化を図る。

4 事業の内容

○ 外装及び内装改修工事 158,000千円

○ 冷却ファンモーター交換工事 1,216千円

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	4
4	1	5		

# 佐久島診療所事業

担当 健康 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 54,103千円

財源内訳		
診療収入	13,950	千円
県	18,050	千円
その他	649	千円
一般	21,454	千円
※ 一般財源の内訳（再掲）		
一般会計繰入金	(13,451)	千円
その他	(8,003)	千円

3 事業の目的

佐久島地区住民の健康保持に必要な医療を提供する。

4 事業の概要

○ 診療所の診療概要

- ・診療科目 内科
- ・診療日 月・火・水・金曜日
- ・診療時間 午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで  
(祝日及び年末年始を除く)
- ・職員配置 医師1名、看護師2名、事務員1名



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	4
特別会計				

# 看護専門学校空調設備改修事業（新規）

担当 看護専門学校

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 137,973千円

財源内訳	
その他	137,973 千円

3 事業の目的

本校の教育活動が安全かつ快適に行えるように、設置から25年以上が経過し、老朽化により必要な空調設備の改修工事を行う。

4 事業の概要

令和5年度策定の実施設計を基に、令和6年度、7年度の2か年で、老朽化した空調設備を、現在のチラーによる「全体」空調方式から、機器に不具合が発生した場合の影響が少なく、効率的な利用が可能な「個別」空調方式に改修する。

○ 今後の予定

年度	内容
令和6年度	空調設備改修工事（2階・3階）
令和7年度	空調設備改修工事（1階・講堂）



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	4
4	1	7		

# 出産・子育て応援給付金支給事業

担当 子育て支援課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 153,182千円

財源内訳	
国	84,151千円
県	21,076千円
一般	47,955千円

3 事業の目的

妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対して、経済的支援として出産・子育て応援給付金を支給し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る。

4 事業の概要

(1) 西尾プレママ祝い金（出産応援ギフト）

- 支給対象者 妊婦
- 支給金額 50,000円
- 支給見込者数 1,320人

(2) 西尾すこやか祝い金（子育て応援ギフト）

- 支給対象者 出生した子どもを養育する方
- 支給金額 第1子 50,000円  
第2子 80,000円  
第3子以降 100,000円
- 支給見込者数 1,200人



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	—	3
3	2	1		

# 児童クラブ運営事業

担当 子育て支援課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 99,068千円

財源内訳		
国	20,555	千円
県	20,555	千円
その他	57,958	千円

3 事業の目的

就労等により昼間、保護者がいない家庭の小学1～6年生までの児童に遊びや生活の場を提供し、放課後児童支援員による保育を行い、児童の健全育成を図る。

4 事業の概要

(1) 佐久島しおさい学校区を除く市内小学校区の児童クラブで保育を実施（26か所）

(2) 保育日及び時間

月曜日～金曜日 授業終了後～午後6時

土曜日、代休日、長期休業 午前8時～午後6時

※ 1日保育で保護者の勤務時間など特別な事情がある場合は、早朝保育を午前7時30分から、また、必要に応じて午後6時30分まで保育する。

(3) 利用料

月額 5,000円（7月 8,000円、8月 9,500円）、早朝保育 月額 500円

延長保育 月額 500円

※ 同一世帯で同時に2人以上が利用する場合の2人目以降は半額。

※ おやつ代は別途。長期休業中の短期利用は別料金。

(4) 民営児童クラブに対する運営費補助

運営費に対して、国・県・市が補助金（放課後児童健全育成事業費等補助金）を交付し、児童クラブの円滑な運営を支援する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	3
3	2	1		

# 子ども食堂運営費補助事業

担当 子育て支援課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,296千円

財源内訳

一般

1,296 千円

3 事業の目的

子ども食堂を運営する団体等に対し、その運営費の一部を補助し、地域の力を活かした子どもの居場所づくりを推進し、子どもの健全育成を図る。

4 事業の概要

原則として、月1回以上、1回あたり10食以上の食事を提供できる規模で子ども食堂を運営する団体等を補助する。

月額12,000円×12か月×9団体（1団体につき年間144,000円まで）



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	3
3	2	1		

# 矢田保育園移転新築事業

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 508,849千円

財源内訳		
国	423,430	千円
地方債	68,300	千円
一般	17,119	千円

3 事業の目的

本市の0～5歳の人口は、緩やかな減少傾向がみられるものの、核家族化や女性の社会進出により保育需要は高まる傾向となっている。国の進める働き方改革や子ども・子育て支援新制度における保育の必要性を認定する上での就労時間の見直し等により3歳未満児の保育ニーズが高まることを見込まれるため、新規に3歳未満児を受け入れる。

4 事業の概要

矢田保育園は、昭和50年に建設され、建築後48年が経過しており、鉄骨造の法定耐用年数の38年を超過し、老朽化が著しく、早急な対応が必要である。同地区は人口増加地域であり、隣接する矢田小学校も手狭となっている。

すべての子どもが良質な環境の中で育っていくことができるように、保育園運営を民営化するとともに、運営事業者に施設建設を担ってもらおう。令和7年度の開園に向けて、令和5年度から園舎建設に対する補助を実施しており、令和6年度も、引き続き補助を実施する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	3
3	2	2		

# 伊文保育園建替事業

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 394,706千円

財源内訳		
国	331,539	千円
地方債	50,500	千円
一般	12,667	千円

3 事業の目的

本市の0～5歳の人口は、緩やかな減少傾向がみられるものの、核家族化や女性の社会進出により保育需要は高まる傾向となっている。国の進める働き方改革や子ども・子育て支援新制度における保育の必要性を認定する上での就労時間の見直し等により3歳未満児の保育ニーズが高まることを見込まれるため、3歳未満児の定員を増加させる。

4 事業の概要

公設民営である伊文保育園は、昭和54年の建築後44年が経過しており、鉄骨造の法定耐用年数38年を超過し、老朽化が著しく、早急な対応が必要である。

すべての子どもが良質な環境の中で育っていくことができるように、民設民営施設として、建替えを行い、多様な保育需要に対応するため、こども園化を図る。令和7年度の開園に向けて、令和5年度から園舎建設に対する補助を実施しており、令和6年度も、引き続き補助を実施する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
3	2	2		

# 福地南部保育園建替事業

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1, 231, 021千円

財源内訳		
地方債	589,200	千円
その他	603,050	千円
一般	38,771	千円

3 事業の目的

本市の0～5歳の人口は、緩やかな減少傾向がみられるものの、核家族化や女性の社会進出により保育需要は高まる傾向となっている。国の進める働き方改革や子ども・子育て支援新制度における保育の必要性を認定する上での就労時間の見直し等により3歳未満児の保育ニーズが高まることを見込まれる。そのため、保育室の増築が必要となり、長寿命化改修では保育室を増やすことはできないこと、既存の園舎に増築した場合は、園児の動線の確保や園舎との接続についての問題があるため、長寿命化改修ではなく、建替えを行う。

4 事業の概要

福地南部保育園は、昭和48年に建設され、建築後50年が経過しており、鉄骨造の法定耐用年数38年を超過し、老朽化が著しく、早急な対応が必要である。また令和7年度から、3歳未満児の就労時間の基準を変更することから保育需要の増加が見込まれるため、園舎の建替えを行う。園舎の実施設計が完了したことから、令和6年度は、建設工事を行い、令和7年度に供用開始する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
3	2	2		

# 平坂保育園移転新築事業

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 82,046千円

財源内訳		
国	54,698	千円
地方債	21,800	千円
一般	5,548	千円

3 事業の目的

本市の0～5歳の人口は、緩やかな減少傾向がみられるものの、核家族化や女性の社会進出により保育需要は高まる傾向となっている。国の進める働き方改革や子ども・子育て支援新制度における保育の必要性を認定する上での就労時間の見直し等により3歳未満児の保育ニーズが高まることを見込まれるため、3歳未満児の定員を増加させる。

4 事業の概要

公設民営である平坂保育園は、昭和49年の建築後49年が経過しており、鉄骨造の法定耐用年数38年を超過し、建物の老朽化が著しく、早急な対応が必要である。

すべての子どもが良質な環境の中で育っていくことができるように、民設民営施設として、建替えを行う。土地区画整理地内の用地購入が完了したことから、令和6年度は、園舎建設に対する補助を実施する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	3
3	2	2		

# 寺津・巨海保育園の統合に伴う移転新築事業（新規）

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 14,500千円

財源内訳

一般 14,500 千円

3 事業の目的

本市の0～5歳の人口は、緩やかな減少傾向がみられるものの、核家族化や女性の社会進出により保育需要は高まる傾向となっている。

国の進める働き方改革や子ども・子育て支援新制度における保育の必要性を認定する上での就労時間の見直し等により3歳未満児の保育ニーズに対応する必要がある。

4 事業の概要

寺津保育園は、昭和53年に建設され、建築後45年が経過しており、鉄骨造の法定耐用年数38年を超過している。巨海保育園は、昭和44年に建設され、建築後54年が経過しており、コンクリートブロック造の法定耐用年数の38年を超過している。両園とも老朽化が著しく、早急な対応が必要である。

両園の距離が近いため、長寿命化改修をするのではなく、園の統合・民営化を行い、新たに幼保連携型認定こども園を設置する。令和6年度は、用地取得に向けて、不動産鑑定等を実施する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	3
3	2	2		

# 保育園・幼稚園施設大規模改修事業

担当 保 育 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 134,500千円

財源内訳		
地方債	93,600	千円
その他	40,900	千円

3 事業の目的

安全、安心な教育や保育を提供するためには、園舎などの施設が健全であることが大切である。そして、長期にわたり良好な状態で施設を活用するためには、不具合が生じた後に対応するだけでなく、計画的に改修していく必要がある。

このため、施設の劣化状況や利用状況を把握しながら、適切な施設改修を行い、施設の長寿命化や機能保全に努める。

4 事業の概要

- 保育園・幼稚園施設大規模改修事業 134,500千円  
施設の緊急性や長寿命化への寄与が高い事案などから改修を行う。
- ・津平保育園 エレベーター改修工事 3,500千円
- ・鶴城幼稚園 屋上防水・外壁改修工事及び工事に伴うアスベスト調査業務  
131,000千円

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目		
3	2	2	○	3
10	4	1		

# 地域子育て支援拠点事業

担当 家庭児童支援課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 65,266千円

財源内訳		
国	22,369	千円
県	20,917	千円
一般	21,980	千円

3 事業の目的

子育て家庭の育児支援を行う地域子育て支援拠点を設置し、親子や親同士の交流の場を提供するとともに、育児相談や育児講座の開催など、きめ細かな支援を行うことで、子育ての孤立化を防止し、安心して子育てできる環境づくりを図る。

4 事業の概要

子育て支援拠点として、開催日が週3日から5日までの地域子育て支援センターを16か所に設置し、うち9か所は私立保育園に設置する。保育園や幼稚園に入園前の児童（概ね3歳未満）と保護者を対象に次の事業を実施する。

- 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
- 子育て等に関する相談、援助の実施
- 地域の子育て関連情報の提供
- 子育て支援に関する講習会等の実施



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	3
3	2	3		

# 男女共同参画社会推進事業

担当 地域つながり課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,693千円

財源内訳
------

一般
----

1,693 千円
----------

3 事業の目的

男女の人権が尊重され、かつ、社会経済情勢の変化に対応できる豊かで活力ある社会を実現することを目的とした男女共同参画社会基本法に基づき、未だ根強く残る固定的な性別役割分担意識やそれに基づく慣習・慣行を解消するため、第3次西尾市男女共同参画プランに基づく施策を推進し、男女共同参画社会の形成促進を目指す。

4 事業の概要

令和6年3月に策定した「第3次西尾市男女共同参画プラン」に基づき、市民との協働により男女共同参画の啓発事業を行う。

最も身近な暮らしの場である地域社会において、男女共同参画意識の浸透を図るため、あらゆる分野における女性の活躍を進める。また、家庭においては、男女が共に協力し合い、社会の支援を受けながら、子の養育、家族の介護など家族の一員としての役割を円滑に果たし、かつ家庭生活と他の活動との両立が図られるようにすることが重要である。そのため、誰もがイメージしやすいように、年代に合わせた学習機会やロールモデルの発掘など、より実践的に意識改革を推進する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
2	1	13		

# 地域公共交通運行事業

担当 地域つながり課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 311,212千円

財源内訳		
その他	906	千円
一般	310,306	千円

3 事業の目的

コミュニティバス、いこまいかーの運行や民間バス路線への補助により、日常生活に必要な移動手段を確保するとともに、「西尾市地域公共交通計画」に基づく事業を実施し、利便性の高い公共交通体系の実現を図る。

4 事業の概要

(1) コミュニティバスとして、西尾駅を中心に西尾地区を巡回する「六万石くるりんバス」、一色地区を巡回する「いっちゃんバス」を運行する。また、自宅からエリアごとに決められた目的地までの間をタクシーで送迎するおでかけタクシー「いこまいかー」を運行する。

○ 地域公共交通運行事業委託料 198,204千円

(2) 西尾市地域公共交通活性化協議会を開催するとともに、「西尾市地域公共交通計画」に基づく事業を実施する。また、鉄道やバス、渡船の運賃を無料などにする事で、公共交通機関を使った親子でのおでかけを促すため、「おでかけきっぷ」企画を実施する。

○ 地域公共交通活性化協議会負担金 7,859千円

(3) 名鉄東部交通バスとふれんどバスの赤字部分に対しての補助を行う。

○ バス運行事業補助金 45,717千円

○ ふれんどバス運行事業補助金 59,340千円



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
2	1	13		

# 名鉄西尾・蒲郡線対策事業

担当 地域つながり課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 176,912千円

財源内訳	
その他	80,327千円
一般	96,585千円

3 事業の目的

名鉄西尾・蒲郡線は、買い物や通院などの日常生活や通勤・通学といった社会生活における移動をはじめ、観光客など本市への来訪者の大量輸送を担う基幹的な公共交通機関であり、必要不可欠な社会基盤となっている。当路線の運行を存続させるため、事業者への支援を行うとともに、市民団体や事業者、行政が協働で利用促進に取り組み、鉄道運行の存続と地域の活性化につなげていく。

4 事業の概要

(1) 名鉄西尾・蒲郡線利用促進業務

広範な市民団体で結成された「西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団」に利用促進業務を委託し、各種PR活動やイベント、利用促進大会等の開催を通じて、広く市民に鉄道利用を呼びかけ、存続への意識高揚を図る。また、団体・親子への当路線の運賃を補助し、利用者数の確保につなげる。

○ 利用促進業務委託料 8,629千円

○ 利用促進事業費補助金 4,200千円

(2) 鉄道施設維持管理費負担金

鉄道を道路と同じ主要な交通基盤として捉え、事業者が必要とする運行経費に対して沿線2市が支援するものであり、令和3年度から7年度までの鉄道運行に係る支援に関する確認書を締結している。沿線2市の内訳は、路線延長や駅数などから算出した負担割合で各市が補助を行っている。

(負担額内訳) 西尾市：150,687千円

蒲郡市：99,313千円



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
2	1	13		

# (一社) 西尾市観光協会支援事業

担当 観光文化振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 46,118千円

財源内訳		
国	750	千円
その他	21,500	千円
一般	23,868	千円

3 事業の目的

観光事業の中核をなす(一社)西尾市観光協会が観光客の誘致と観光産業の振興を図るための支援を行う。市内の観光スポットを案内するツアーや抹茶、鰻などの特産品及び佐久島、茶摘み体験などの着地型観光商品を企画販売し、県内外からの観光客の誘致に努める。他にも名鉄とタイアップしたキャンペーン事業、にしお健康ツーリズムやONSENガストロノミーツーリズムの推進、観光案内所及び無の里休憩所の維持管理事業、三河湾沿岸の市町と連携した「GOGO三河湾事業」等を行う。

4 事業の概要

- 西尾観光案内所受付業務委託料  
観光案内所の職員の人件費など
- 観光案内所施設維持管理事業委託料  
観光案内所の賃料、光熱水費など
- (一社)西尾市観光協会補助金  
主に観光協会が所属する団体の負担金の補助など
- 観光客誘客事業補助金  
観光協会が行う誘客事業(インバウンド推進事業、名鉄キャンペーン、着地型観光商品、GOGO三河湾での個別事業など)に対する補助や無の里休憩所の維持管理費など
- (一社)西尾市観光協会運営補助金  
観光協会の人件費に対する補助



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
7	1	2		

# e スポーツ事業

担当 観光文化振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 35,394千円

財源内訳	
国	17,545 千円
一般	17,849 千円

3 事業の目的

e スポーツを活用したスポーツツーリズムの創出と、更なる観光誘客の促進を図る。  
 また、e スポーツは、誰もが参加できるユニバーサルスポーツでもあることから、外国にルーツのある子ども達が参加できる活動の場を提供し、多文化共生にも寄与する。さらには障がい者スポーツの促進、高齢者の脳トレ・フレイル予防を目的としたワークショップ等を開催し、誰もが暮らしやすいまちづくりを推進する。

4 事業の概要

市民の健康増進と多世代交流、多文化共生を図るため交流事業を実施するとともに国内外からの誘客を図るため世界的に有名なスポーツ選手を招いたビッグイベントを開催する。

令和4年度からの3年間で、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して事業を推進する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
7	1	2		

# デジタルマーケティングによる観光PR事業

担当 観光文化振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 30,000千円

財源内訳		
国	15,000	千円
一般	15,000	千円

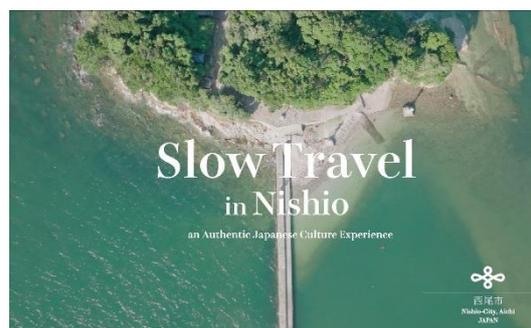
3 事業の目的

観光振興をより一層図るため、戦略的にデジタル技術を活用し、効果的かつ効率的なプロモーションを行う。動画広告・SNS等に対する視聴者の反応やニーズ等を可視化して調査分析を行い、得られた結果を観光施策にフィードバックすることでプロモーションの精度を高め、観光施策のブラッシュアップを図り、観光振興による関係人口の拡大へ繋げる。

4 事業の概要

メインターゲット層に訴求させる国内向け・外国向けの動画制作と動画広告配信を実施するとともに、ニーズ・トレンドに沿った国内旅行者向けツアーの造成と販促プロモーションを実施する。

令和5年度からの3年間でデジタル田園都市国家構想交付金を活用して事業を推進する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
7	1	2		

# 文化会館リニューアルイベント事業（新規）

担当 観光文化振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 12,540千円

財源内訳		
その他	8,000	千円
一般	4,540	千円

3 事業の目的

文化会館のリニューアルを盛り上げるとともに、文化会館の利用向上及び文化振興を図る。

4 事業の概要

有名アーティストによる質の高い公演の開催と、市内の文化芸術団体等による音楽や芸術の発表会を実施する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	5	4		

# 文化会館長寿命化事業

担当 観光文化振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,842,104千円

財源内訳		
国	47,000	千円
地方債	1,552,100	千円
一般	243,004	千円

3 事業の目的

建築後40年が経過し、老朽化の進む文化会館において、設備等の大規模改修工事を行い、施設の長寿命化を図る。

4 事業の概要

(1) 経過

令和元年度 個別施設計画（長寿命化計画）策定

令和3年度 大規模改修工事基本設計

令和4年度 大規模改修工事实施設計

令和5年度 大規模改修工事

(2) 工事の概要

電気・給排水・空調設備の更新

照明設備のLED化

全館トイレの洋式化、女子トイレの増設

ホール天井改修、大ホール客席改修、舞台音響・照明等改修

展示利用可能な会議室の整備、多目的利用可能（防音：ダンス・音楽練習）な創作室の整備

(3) 工事スケジュール

令和5年6月から令和6年11月まで（予定）

(4) 休館期間

令和5年6月1日から令和7年1月3日まで（予定）



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	5	8		

# フルマラソン開催事業

担当 スポーツ振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 130,000千円

財源内訳	
国	19,250 千円
一般	110,750 千円

3 事業の目的

本市の一大スポーツイベントとしてフルマラソン大会「にしおマラソン」を開催し、参加者の健康の維持・増進、関係者同士の交流等、マラソンを通じたスポーツの振興を図る。また、県内外から数多く訪れる参加者、関係者に対して、本市の様々な魅力を存分にPRすることにより、観光客の誘致や経済的な波及効果等、地域全体の活性化を図ることを目的とする。

4 事業の概要

フルマラソン大会「にしおマラソン」を開催するため、開催準備及び運営を行う大会実行委員会に対して補助金を支給する。

にしおマラソン実施事業補助金 130,000千円



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	6	1		

# 総合体育館耐震改修事業

担当 スポーツ振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 519,757千円

財源内訳		
地方債	481,600	千円
一般	38,157	千円

3 事業の目的

本事業は、建設後、約30年が経過し老朽化している施設の改修及び吊天井耐震対策等の大規模改修を行い、施設利用者の安心、安全を図るとともに、令和8年度開催の第20回アジア競技大会に向けて、メインアリーナ照明のLED化、施設のバリアフリー化を進め、誰もが利用しやすい施設に整備する。

4 事業の概要

令和4年度策定の実施設計を基に、令和6年度、7年度の2か年で大規模改修工事を行う。

○ 今後のスケジュール

年度	内容
令和6年度～ 令和7年度	メインアリーナの吊天井耐震対策・照明LED化、エレベーター改修工事、空気調和機更新、バリアフリー化の改修工事、工事監理業務委託



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1
10	6	2		

# (仮称) 駿馬瀬戸地区テニスコート整備事業

担当 スポーツ振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 566,149千円

財源内訳		
地方債	160,000	千円
その他	404,958	千円
一般	1,191	千円

3 事業の目的

既存のテニスコート施設の老朽化等により統廃合が必要なことから、「西尾市スポーツまちづくりビジョン2040」の方針に沿って、スポーツ団体が要望する広域の大会が開催できる8面のテニスコート施設等を整備する。

4 事業の概要

令和4年度策定の実施設計を基に、令和5年度、6年度の2か年で整備を行う。

○ 整備スケジュール

年度	内容
令和5年度	盛土造成・調整池等整備工事
令和6年度	施設整備工事
令和7年度	テニスコート区域開設

※公園事業区域は、令和8年度以降の整備を予定



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	6	2		

# 佐久島活性化事業

担当 佐久島振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 25,378千円

財源内訳	
その他	13,535千円
一般	11,843千円

3 事業の目的

離島振興計画に基づき、佐久島の資源を活用しながら島を魅力あるものにするため、アートプロジェクト事業を展開するほか、弁天サロンの活用や公式サイト運営などを総合的に支援することにより、交流人口、関係人口の増加を図りながら、島の活性化と移住定住者の増加を目指すことを目的とする。

4 事業の概要

○ 地域活性化プロジェクト事業 14,300千円

1年を通して島の祭り・伝統文化とアートを融合させた「三河・佐久島アートプラン21」を展開する。

また、地域資源である自然を活かした自然観察会の開催や、島の素材で作品を制作した展覧会など多様な場を提供し、誘客促進を図る。

○ 佐久島公式ホームページ更新事業 1,593千円

島の旬な情報発信や島の活動状況などを提供する。

○ 佐久島活性化事業補助金 1,800千円

アートによる島おこしを基軸として島を美しくつくる会との協働により、佐久島の特産品づくり、島内外のボランティアの受け入れ、島の活性化やSDGsが掲げる持続可能な環境づくりの活動を支援する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
2	1	14		

# 佐久島地域おこし協力隊事業

担当 佐久島振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 26,417千円

財源内訳		
国	6,250	千円
地方債	6,000	千円
一般	14,167	千円

3 事業の目的

都市地域から生活の拠点を佐久島に移し、島民や町内会、佐久島観光の会、島を美しくつくる会と協働して、地域協力活動を行い、島民とともに島の活性化に取り組む。

4 事業の概要

○ 佐久島地域おこし協力隊人件費 11,316千円

佐久島地域おこし協力隊員を会計年度任用職員として4名任用する。

○ 佐久島地域おこし協力隊事業 15,101千円

- (1) 佐久島で居住するための家屋の修繕料、家賃及び使用備品、作業服などの貸与備品、消耗品など。
- (2) 空き家を活用して、島民と移住希望者及び関係人口との交流を図る施設の整備工事



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
2	1	14		

# 渡船事業

担当 佐久島振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業（予定量）及び事業費

年間利用者数	260,200	人
年間貨物量	39,500	個
一日平均利用者数	713	人
収益的支出	202,212	千円
資本的支出	50,065	千円

3 事業の目的

西尾市渡船事業は、佐久島と本土を結ぶ唯一の公共交通機関であり、島民の福祉、産業及び観光等の発展のために毎日欠かすことのできない生活航路として、安全・安心な定期運航を行う。また、平成13年就航のはまかぜの代替船を令和5年度、6年度の2か年で建造する。

4 事業の概要

2隻の船舶（はまかぜ、第三さちかぜ）により、毎日7便を定期運航する。

※ 乗客数により臨時便も運航

- 船舶の燃料費 44,646千円
- 船舶の修繕費 18,150千円
- 各取扱所の業務・保守点検等委託料 22,978千円  
一色取扱所、佐久島西・東取扱所の業務委託料等
- 代替船建造費 50,065千円

代替船も20トン未満の小型船とすることで、ランニングコストの削減を図り、バリアフリーにも対応した快適で安全な運航を行う。



○ 代替船の概要（予定）

全長:19.98m 幅:4.20m  
 最高速力:25ノット 航海速力:22ノット  
 総トン数:19ト 旅客定員:122名  
 主燃料:軽油 船質:アルミ軽合金

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	2
企業会計				

# 経済環境適応資金信用保証料補助金（新規）

担当 商工振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 7,136千円

財源内訳	
一般	7,136 千円

3 事業の目的

市内の中小企業者が借入時に信用保証協会へ支払う信用保証料の一部を補助することにより、当該中小企業者の経営の安定と事業の発展を支援し、もって本市の商工業の活性化を図る。

4 事業の概要

愛知県の融資制度である経済環境適応資金の利用者を対象とした補助制度として、次のとおり実施する。

補助対象とする主な融資制度名	補助率	1 申請あたりの上限 (運転資金・設備資金)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済対策特別（環特）</li> <li>・セーフティネット（環セ 80・100）</li> </ul>	50%	5万円

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
7	1	1		

# 未来共創拠点運営事業

担当 商工振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 37,037千円

財源内訳	
国	10,200 千円
一般	26,837 千円

3 事業の目的

中小企業の持続可能な経営並びに市内での起業、創業及び新産業創出並びに中心市街地の活性化を支援し、市内経済の活性化を図るため、事業者支援と中心市街地活性化を担う「西尾未来共創拠点」を名鉄西尾駅高架下店舗北棟に設置し、運営する。

4 事業の概要

事業者支援では、中小企業などが抱える様々な課題解決に向けた提案をワンストップで展開する体制を整備し、事業者に寄り添った伴走支援に取り組むとともに、イノベーションを起こしやすい土壌を育てるため、イノベーションを生み出すスタートアップ企業を創出する西尾発の「ビジネスプランコンテスト」を運営するほか、セミナーやワークショップなどを開催する。

中心市街地活性化では、まちづくり団体や市民などの交流や活動のため「西尾未来共創拠点」を活用し、まちなかの魅力向上や賑わいを創出していく。



－ 西尾未来共創拠点イメージ －

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
7	1	1		

# まちなか賑わい創出事業

担当 商工振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 18,647千円

財源内訳		
県	6,066	千円
一般	12,581	千円

3 事業の目的

空き店舗等の増加による魅力の低下やまちの空洞化が進んでいる中心市街地において、目指す将来像を示した「にしおまちなか未来ビジョン」に基づき、公民が一体的・横断的に賑わいの創出やエリア価値の向上を図っていく。

4 事業の概要

(1) にしおまちなか未来ビジョン実行委員会

ビジョンの策定に携わった策定委員会からシフトした「にしおまちなか未来ビジョン実行委員会」を設置し、公民のステークホルダーの参画のもとでビジョンの実現につながる具体的な施策を協議・実行していく。

(2) 空き店舗等活用事業

中心市街地における空き店舗等を活用する創業・新規出店等に対し、空き店舗等の掘り起こしやマッチング、改装費等の補助を行い、新たな賑わい創出を図る。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
7	1	1		

# 企業誘致推進事業

担当 商工振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 13,812千円

財源内訳		
県	29	千円
一般	13,783	千円

3 事業の目的

税収及び雇用の維持拡大、産業の活性化等を目的に、市外企業の誘致と市内企業の流出防止を図る。

4 事業の概要

○ 企業立地ワンストップサービス

企業用地の情報提供から開発に係る諸手続き、企業立地支援制度の活用等について、きめ細かくサポートする「ワンストップサービス」により、企業進出を後押しする。

○ 市内「ものづくり企業」との展示会共同出展 6,160千円

市内の「ものづくり企業」の新たな事業展開や販路拡大等を支援するとともに、「ものづくりのまち西尾」の魅力を広くPRするため、名古屋市内で開催される大規模展示会に市内の「ものづくり企業」と共同出展する。



○ ローカルではたらこう事業 1,799千円

市内の学生の市内製造業への就職を促進するために、企業の雰囲気や学生が知りたい情報を掲載した就活ガイドブック「ローカルではたらこう」を作成し、二十歳の集いや市内・近隣の高校に配布する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
7	1	3		

# 工場等建設促進事業

担当 商工振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 154,412千円

財源内訳	
一般	154,412 千円

3 事業の目的

企業立地の促進並びに市民の雇用機会の創出及び拡大を図り、もって本市の産業振興等を目的に市内に工場等の新增設を行う企業に対し、奨励金の交付を行う。

4 事業の概要

○ 交付金

[工場等建設奨励金] (18社) 140,212千円

- ・対象業種：製造業、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業等
- ・奨励条件：投下固定資産の取得費が以下の区分に定められた額以上であること。  
小規模企業1億円以上、中小企業2億円以上、大企業5億円以上
- ・交付金額：工場等の新增設に伴う土地及び家屋の固定資産税・都市計画税の納付相当額を翌年度に交付（ただし令和元年9月以前に適用を受けた企業は償却資産も含む）。

[雇用促進奨励金] (4社) 14,200千円

- ・対象業種：製造業、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業等
- ・奨励条件：工場等建設奨励金の交付を受けて新增設した工場等において雇用されている新規常用雇用従業員を1人以上有すること。
- ・交付金額：新規常用雇用従業員1人につき50万円（女性及び障害者は70万円）を工場等建設奨励金の2回目交付時に交付。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
7	1	3		

# 市役所参観日事業（新規）

担当 農水振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 190千円

財源内訳		
その他	50	千円
一般	140	千円

3 事業の目的

夏休み期間の子どもとその家族に、西尾の魅力や市役所の機能について楽しく学ぶイベントを開催し、夏休みの親子の活動の一つとするとともに、西尾や市役所について親しみをもってもらう機会とする。

4 事業の概要

午前は市役所の機能を学び、午後は西尾の特産品を使ったワークショップなどを行って、市役所で一日過ごしながら、西尾について学べる内容とする。

本事業はワクワク西尾創生コンテストにより提案された施策であり、そのコンセプトに基づき、子どもたちに西尾が持つ「ワクワク」した魅力を感じてもらおう。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	6
6	1	3		

# 産地パワーアップ事業

担当 農水振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 64,370千円

財源内訳		
県	64,170	千円
一般	200	千円

3 事業の目的

本市の農業について地域一丸となって収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画実現に必要な集出荷施設の整備、農業生産技術の向上、農産物の品質向上、生産体制の強化を図る経費等をすべての農作物を対象として、農業者を総合的に支援する。

4 事業の概要

○ 茶生産支援事業費補助金

茶の生産者が実施する茶棚及び被覆資材等の資材導入に対して補助金を交付し、てん茶の品質向上及び生産体制の強化を支援する。（補助率：1/2）

○ 施設園芸設備整備事業費補助金

いちご新規就農者が後継者不在の農業用ハウスを継承する際の再整備や改修に対して補助金を交付し、産地の生産基盤の強化と円滑な継承を支援する。（補助率：1/2）

○ 施設園芸設備整備事業費補助金（あいち型）

いちご新規就農者の農業用ハウスの新設や農業機械の導入に対して補助金を交付し、生産性向上及び生産規模の拡大を支援する。また、県事業のうちスマート農業の推進又は温室効果ガス削減に向けた取組に対しては市独自で支援する。（補助率：県1/3＋上限10万円を上乗）



予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
6	1	3		

# 農業振興地域整備計画策定事業

担当 農水振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 8,899千円

財源内訳

一般

8,899 千円

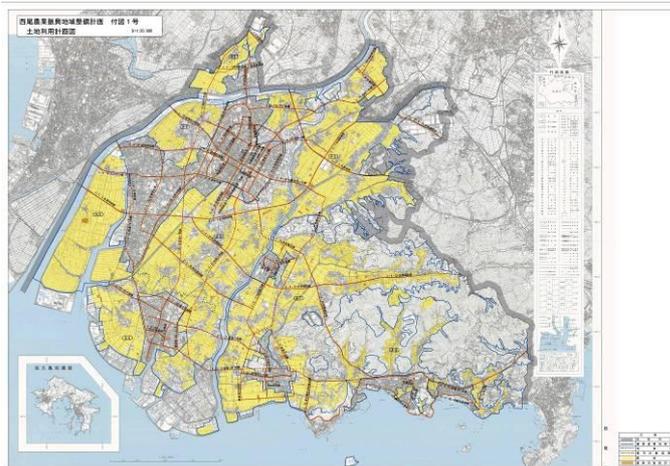
3 事業の目的

経済情勢の変動、その他情勢の推移により農地を取り巻く環境が変化してきており、農業振興地域の整備に関する法律の定めるところにより、概ね5年ごとに基礎調査を実施し、農業振興の方向性を示した農業振興地域整備計画の総合的な変更（見直し）を行う。

4 事業の概要

事業は2か年で実施し、令和5年度は、将来の見通しや市の総合計画、都市計画マスタープランとの整合性について検討し基礎資料を作成した。

令和6年度は、作成した基礎資料を基に農業振興地域整備計画の変更を行い、その計画に則した農業振興地域基本図を作成する。



西尾農業振興地域整備計画付図1号 土地利用計画図

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
6	1	3		

# 地域計画策定事業（新規）

担当 農水振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 4,078千円

財源内訳		
その他	1,200	千円
一般	2,878	千円

3 事業の目的

農業経営基盤強化促進法が改正され、令和7年3月までに担い手農業者や関係者による地域での話し合いを行い、地域として目指すべき将来の農地利用を明確にした地域計画や目標地図を策定する。

4 事業の概要

地域計画の策定は令和5年度、6年度の2か年で実施する必要があり、令和5年度は、農振農用地域内の農用区域内の農用地の所有者に対し、将来的な農地の意向調査を行うと共に担い手農家に対し、今後の営農規模の調査を実施した。

令和6年度は、それぞれの意向調査の結果を基に、地域での話し合いを行い、地域の農地の集積化の方向性や農業の将来の在り方等を記載した地域計画や目標地図を策定する。



(地域での協議のイメージ)

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
6	1	3		

# 第76回 関西茶業振興大会愛知県大会事業（新規）

担当 農水振興課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 6,000千円

財源内訳	
一般	6,000 千円

3 事業の目的

令和6年度に関西茶業振興大会が7年振りに愛知県で開催され、11月に開催する式典に併せて、本大会を盛り上げるべく抹茶を中心としたブースの出展等のイベントを開催し、西尾の抹茶のPRを図る。

4 事業の概要

この大会において全国有数の抹茶産地にふさわしい「西尾らしさ」を紹介できるイベントを実施するとともに、茶道用抹茶だけでなく、スイーツ向けにも「西尾の抹茶」がナンバー1であるということを広める内容とする。



平成29年度関西茶業振興大会愛知県大会（豊田市開催）

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1
6	1	3		

# 地球温暖化対策事業

担当 環境保全課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 24,150千円

財源内訳	
県	5,124 千円
一般	19,026 千円

3 事業の目的

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用地球温暖化対策設備及び低公害車の普及を図る。

4 事業の概要

住宅用地球温暖化対策設備を新規に設置した者や、電気自動車、燃料電池自動車などの低公害車を新車登録した者を対象に補助を行う。

○ 住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金 20,500千円

- ・住宅用太陽光発電施設※ 上限 4万円
- ・家庭用エネルギー管理システム 上限 1万円
- ・家庭用燃料電池システム 上限 8万円
- ・定置用リチウムイオン蓄電システム 上限 8万円
- ・電気自動車等充給電設備 上限 5万円

※ 住宅用太陽光発電施設は、「家庭用エネルギー管理システム」と「定置用リチウムイオン蓄電システム」又は「電気自動車等充給電設備」を同時に設置する者に補助を行う。

○ 低公害車普及促進事業補助金 3,650千円

- ・電気自動車 5万円/台
- ・プラグインハイブリッド自動車 5万円/台
- ・燃料電池自動車 10万円/台



燃料電池自動車

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
4	1	10		

# 地球温暖化対策実行計画推進事業

担当 環境保全課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,538千円

課別一覧

(単位：千円)

課名	事業費	財源内訳 ----- その他	備考
家庭児童支援課	294	294	西尾市子育て・多世代交流プラザ
生涯学習課	2,052	2,052	寺津、米津、福地、西野町、八ツ面、鶴城、室場、三和、矢田、横須賀の各ふれあいセンター、一色町公民館
文化財課	541	541	岩瀬文庫
図書館	651	651	図書館
合計	3,538	3,538	

3 事業の目的

公共施設の照明をエネルギー効率の高いLED機器に変更し、エネルギー消費量を減らすことによって、温室効果ガス排出量の削減を図る。

4 事業の概要

西尾市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）で選定した温室効果ガスの排出が多い30施設を中心に順次実施。公共施設の長寿命化計画との整合を図りながら、家庭児童支援課所管の西尾市子育て・多世代交流プラザ始め4課14施設の照明をリースによりLED機器に変更する。財源は未来環境創造基金を充当する。

○ スケジュール

4月 入札  
 ～12月 照明機器取り換え  
 1月～ リース開始

予算科目	R6 実施計画	基本目標 No.
各課で予算措置 13節 使用料及び賃借料	○	5

# 産業廃棄物対策事業

担当 環境保全課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 7,100千円

財源内訳

一般

7,100 千円

3 事業の目的

一色町生田竹生新田地内における放置された廃棄物最終処分場跡地周辺の生活環境の保全上の影響を監視するため、県環境局との連携により周辺水路の水質・底質土壌調査、周辺井戸の水質調査及び跡地地表面のガス調査等を実施する。

また、当該跡地問題への対応や事業転換が検討されているものの未だ白紙撤回されない新たな産業廃棄物最終処分場建設計画の問題に関して、法律解釈や事業者対応等について顧問弁護団に相談しつつ適正に対応する。

4 事業の概要

- 産業廃棄物最終処分場跡地周辺環境調査業務委託料 4,630千円
- 顧問弁護士委託料 1,463千円

【一色町生田竹生新田】



新たな産業廃棄物最終処分場計画地 (約 53 ヘクタール)



放置された廃棄物最終処分場跡地 (約 15 ヘクタール)

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	5
4	1	10		

# 廃棄物資源化事業

担当 ごみ減量課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 373,243千円

財源内訳

その他 107,287千円

一般 265,956千円

3 事業の目的

ごみの減量と資源の有効利用を図るとともに、資源に対する市民の意識を高め資源循環型社会を構築する。

4 事業の概要

○ ごみ減量化事業 2,286千円

- ・ボランティア用ごみ指定袋の購入
- ・カラスよけ用ネットの購入
- ・折り畳み式ごみ回収ボックスの購入
- ・小学校出前講座用パンフレットの作製

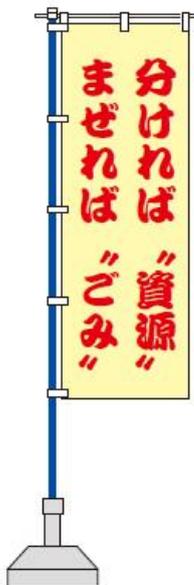
○ 空き缶等分別収集事業 209,527千円

- ・資源分別収集実施地区奨励金の交付  
均等割 5,000円×406町内会  
世帯割 100円×68,400世帯
- ・ごみカレンダーの作製・配布
- ・空き缶・空きびん・古紙・小型家電の分別収集委託
- ・スプレー缶処理委託
- ・ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信

○ 生ごみ減量化事業 14,096千円

- ・ぼかしの無料配布  
1世帯につき年間12個×1,800世帯
- ・生ごみ処理器（コンポスト）購入費補助金の交付  
購入価格の2分の1（限度額4,000円）
- ・生ごみ処理機（機械式）購入費補助金の交付  
購入価格の2分の1（限度額20,000円）
- ・佐久島西地区生ごみ処理機更新

- 集団回収推進事業 9,062千円
  - ・各種団体に対する資源回収事業報奨金の交付  
古紙、布、びん、缶、金物回収量1kgにつき5円を交付
  
- ペットボトル等回収事業 28,245千円
  - ・ペットボトルと白色トレイを公共施設・店舗等で回収
  - ・ペットボトル等回収用袋の購入
  
- 常設資源ステーション設置事業 16,737千円
  - ・資源循環型社会の構築に向けて、定期資源収集日以外でも排出できる常設の資源ステーションを市内に設置  
設置地区：米津地区、西尾地区（市役所）、平坂地区、吉良地区の4か所  
開設日時：年末年始を除く毎日（10時から19時まで）
  
- ごみ指定袋購入事業 93,118千円
  - ・家庭から排出されるごみ分別の徹底と減量を図るため、ごみ指定袋を一括購入  
燃えるごみ用3種類（450、300、200）  
燃えないごみ用1種類（450）  
プラスチック製容器包装用2種類（450、250）
  
- 佐久島焼却炉管理運営事業 172千円
  - ・佐久島で発生する草木を焼却処理



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	—	5
4	2	2		

# 埋立場統廃合事業

担当 ごみ減量課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 16,100千円

財源内訳	
一般	16,100 千円

3 事業の目的

平成23年4月の西尾市と幡豆郡3町の合併により、現在は4か所の一般廃棄物最終処分場（埋立場）を有している。規模の小さい埋立場の埋立てを進め、本市の中心埋立場である平原埋立場に統廃合する。

4 事業の概要

一色、吉良、幡豆地区の埋立場は、クリーンセンターから排出される焼却灰等の主な搬入先であった市内の民間埋立場が、平成29年度末で受入れを終了したことに伴い、平成30年度からこの焼却灰等を受け入れ、埋立てを進めている。

これに伴い、各地区の埋立ての進捗に応じて、えん堤築造や覆土など、必要な工事、業務等を実施する。

- 平原埋立場 12,800千円
  - 統廃合計画策定業務 5,900千円
  - 浸出水処理施設精密機能検査業務 6,900千円
- 吉良埋立場 3,300千円
  - 中間覆土工事 3,300千円



吉良埋立場全景（航空写真）

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
4	2	4		

# ごみ処理焼却事業

担当 環境業務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,747,258千円

財源内訳		
地方債	646,700	千円
その他	282,392	千円
一般	818,166	千円

3 事業の目的

市内から排出される可燃ごみを焼却処理し、埋立物の減量化に努め、廃棄物を適正に処理するための施設の維持管理を行う。

4 事業の概要

- 市内から排出される可燃ごみ・可燃粗大ごみを合理的、経済的かつ衛生的に焼却処分し、埋立物の減量を行う。
- 焼却の際に発生する燃焼ガスの熱は、発電や場内給湯に使用するとともに、隣接するホワイトウェイブ21へ熱源供給し、有効利用する。
- 施設の延命化を図るため、焼却施設の設備機器の更新を計画的に行う。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
4	2	6		

# 広域ごみ処理施設整備事業

担当 環境業務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 273,057千円

財源内訳		
国	77,842	千円
その他	133,279	千円
一般	61,936	千円

3 事業の目的

「岡崎西尾地域ごみ処理広域化計画」に基づき、岡崎市、西尾市及び幸田町で構成する岡崎西尾地域広域化ブロック内において、既に稼働している岡崎市中央クリーンセンターとともに、新たにごみ焼却処理を担う施設として、現西尾市クリーンセンター及び現岡崎市八帖クリーンセンター1号炉を集約した新たな広域ごみ処理施設の整備を行う。

4 事業の概要

令和12年度の供用開始を目標に、本事業を行うことによる環境影響評価など、施設整備に向けて必要となる各種調査を実施する。併せて広域ごみ処理施設の整備・運営を行う事業者の選定手続を進める。



【参考】建設予定地



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
4	2	6		

# 道路維持事業

担当 土木課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 777,049千円

財源内訳	
国	86,450 千円
地方債	25,100 千円
その他	22,000 千円
一般	643,499 千円

3 事業の目的

市民要望の強い道路構造物（側溝、舗装）及び交通安全施設等の補修・改良を行うとともに、重要な道路施設の適正な維持管理に向けた点検及び修繕を行うことにより、市域の道路通行の安全性を確保し、災害に備えた円滑な道路維持を図る。

4 事業の概要

- 道路側溝舗装補修工事 500,000千円
- 交通安全施設整備工事 32,000千円
- 道路施設長寿命化委託料 104,000千円  
定期点検（橋梁、トンネル、歩道橋）、長寿命化修繕計画見直し（橋梁、トンネル、歩道橋）、橋梁実施設計
- 道路施設修繕補強工事 63,000千円  
舗装補修、橋梁修繕、歩道橋修繕、道路照明灯修繕
- 施設修繕料（簡易な道路補修等） 24,272千円
- 工事用材料（道路修繕用） 30,723千円  
舗装合材、側溝、甲蓋、砕石等
- その他 23,054千円  
道路境界立会業務委託料、市道清掃等管理業務委託料  
登記事務委託料、測量調査業務委託料 他

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	2	1		

# 自転車ネットワーク計画整備事業

担当 土木課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 6,100千円

財源内訳

一般

6,100 千円

3 事業の目的

交通事故全体は減少しているが、近年、自転車事故の割合が高まっており、対歩行者事故の割合も増加している。その対策として、歩行者との分離を図るなどの自転車通行空間の整備を効果的、効率的に行うことを目的に、面的な自転車ネットワーク路線を選定し、整備形態等の検討を行う。

4 事業の概要

自転車走行空間の整備を行う上での基本方針と計画目標を設定し、それを踏まえた自転車ネットワーク路線を選定する。選定した路線については、道路状況等に応じた適切な整備形態の選定などを行った上で計画を取りまとめ、整備を進める。

令和6年度は、構築路線の選定及び整備素案の検討をし、計画のとりまとめを行う。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	1	1		

# 市道新設改良事業（市単独分）

担当 土木課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 383,500千円

財源内訳

地方債	265,900	千円
一般	117,600	千円

3 事業の目的

- (1) 市民生活に直結する生活道路等の新設や改良を行い、交通の円滑化及び通行の安全を図る。
- (2) 企業誘致等の関連事業として道路の改良を行い、道路網の整備を図る。

4 事業の概要

- (1) 市道小間道光寺線 本路線は、都市計画道路安城一色線の整備に合わせて交差点改良を行うとともに、通過交通の円滑化を図るため道路整備を行う。  
令和6年度は、用地購入及び道路改良工事を進める。

道路幅員 9.5m



- (2) 市道上町道光寺線 本路線は、本市の北部を東西に結ぶ都市計画道路西尾口線の一部であり、都市計画道路安城一色線の整備に合わせて、良好なネットワークの形成を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、道路改良工事を進める。

道路幅員 18.0m



- (3) 市道横須賀162号線 本路線は、駿馬瀬戸地区工業用地への企業進出に伴う駅利用者の増加に備え、最寄り駅の上横須賀駅東側にロータリー整備を行う。

令和6年度は、物件調査を進める。

道路幅員 13.0m



- (4) 市道善明 23 号線 本路線は、善明内陸工業団地及び駿馬瀬戸地区工業用地へのアクセス道路として重要な路線であり、歩行者の安全確保と交通の円滑化を図るため道路整備を行う。

令和 6 年度は、道路改良工事を進める。

道路幅員 11.0m



- (5) 市道瀬門 153 号線 本路線は、駿馬瀬戸地区工業用地への進入路である市道瀬門 67 号線と県道西尾幡豆線を結ぶ路線であり、通勤車両を分散し、交通の円滑化を図るため道路整備を行う。

令和 6 年度は、用地購入及び物件移転補償を進める。

道路幅員 7.5m



予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	2	2		

# 市道新設改良事業（県・国補助分）

担当 土木課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 652,210千円

財源内訳		
国	151,950	千円
県	55,950	千円
地方債	167,900	千円
一般	276,410	千円

3 事業の目的

地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上を図るとともに、快適な生活環境の確保、地域の活力の創造に資する幹線道路の整備を行う。

4 事業の概要

- (1) 市道吉田 224 号線 本路線は、県道西尾吉良線と消防本部吉良分署を結ぶ路線で、大型店舗の開業に伴い、通行量が増大し非常に危険であることから、歩行者の安全確保を図るため歩道設置を行う。

令和6年度は、県費補助事業として、用地購入及び物件移転補償を進める。

道路幅員 12.0m



- (2) 市道佐久島 38 号線 本路線は、佐久島の中央部を南北に結ぶ路線で、山火事や水難事故による緊急車両の最短ルートを確保するとともに、観光の利便性向上を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、県費補助事業として、用地購入、物件移転補償及び道路改良工事を進める

道路幅員 5.0m



- (3) 市道上矢田寺津線外 本路線は、西尾市都市計画マスタープランにより開発区域として位置づけられた矢田地区内の路線であり、工場誘致の促進を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、県費補助事業として、用地購入及び物件移転補償を進める。

道路幅員 11.0m



- (4) 市道細池須脇6号線 本路線は、都市計画道路衣浦岡崎線と衣浦蒲郡線を結ぶ路線であり、本市の南部地区から中心市街地部までの交通の利便性向上を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、国庫補助事業として、道路改良工事を進める。

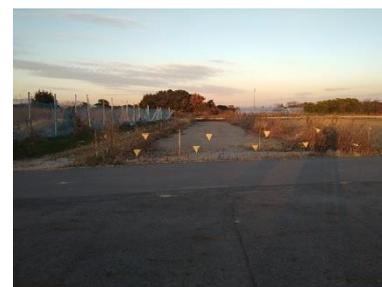
道路幅員 16.0m



- (5) 市道斉藤市子6号線 本路線は、都市計画道路衣浦蒲郡線から県道荻原巨海線を結ぶ都市計画道路斉藤一色線の一部となる路線で、本市の南部地区の交通円滑化を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、国庫補助事業として、道路改良工事を進める。

道路幅員 16.0m



- (6) 市道平坂93号線 本路線は、中畑工業団地内道路に接続する幹線道路で、交通の分散化と通過交通の円滑化を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、国庫補助事業として、道路改良工事を進める。

道路幅員 12.5m



- (7) 市道江原室町線 本路線は、三和小学校の通学路で、朝夕は通勤により交通量が増大し、非常に危険であることから、歩行者の安全確保を図るため歩道設置を行う。

令和6年度は、国庫補助事業として、道路改良工事を進める。

道路幅員 7.5m



(8) 市道池田野田1号線 本路線は、平口町と県道荻原一色線を結ぶ幹線道路で、通行量が多いことから、安全確保を図るため道路整備を行う。

令和6年度は、国庫補助事業として、用地購入、物件移転補償及び道路改良工事を進める。

道路幅員 10.0m



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	2	2		

# 橋梁長寿命化修繕計画事業

担当 土 木 課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 60,400千円

財源内訳		
国	24,200	千円
地方債	13,000	千円
一般	23,200	千円

3 事業の目的

本市が管理する橋長 15m以上の道路橋について、長寿命化修繕の計画策定を行い、橋梁の予防的な修繕により、長寿命化及び修繕、架替えに要するコストの縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性、信頼性の確保を図る。

4 事業の概要

本市が管理する橋梁のうち、橋長 15m以上の 82 橋について、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防的な修繕を行い、橋梁の長寿命化と計画的な架替えを行う。

令和6年度は、国庫補助事業として橋梁点検、修繕工事の実施設計及び修繕工事を進める。



予算科目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	2	3		

# 県営土地改良事業

担当 農地整備課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 322,436千円

財源内訳		
地方債	284,400	千円
一般	38,036	千円

3 事業の目的

愛知県が事業主体となつて行う事業で、土地改良施設の更新や耐震化等により農地災害を防止すると共に、道水路の整備等により農業の近代化や合理化を促進し、農業経営の安定を図る。

4 事業の概要

各事業で定められている負担率により負担金を支出している。

- たん水防除事業【10地区】負担率：8%、10%
  - ・高島地区、大岡地区、前野地区、室場南部地区、高河原地区、生田第2地区、平坂地区、奥田地区、岡島地区、駒場地区
- 緊急農地防災事業【3地区】負担率：15%、18%
  - ・笹曾根大塚2期地区、西小槲地区、松原地区
- 排水施設保全対策事業（ストックマネジメント）【6地区】負担率：16%
  - ・堀割地区、酒井地区、小栗東地区、大島地区、家武地区、内野地区
- 防災ダム事業【2地区】負担率：11%
  - ・彦田池地区、吉良四ツ池地区
- 経営体育成基盤整備事業【2地区】負担率：10%、25%
  - ・西幡地区、中根新田地区
- 国営造成施設管理体制整備促進事業【1地区】負担率：25%の3.54%
  - ・明治用水地区
- 農業水利施設保全対策事業【3地区】負担率：19%
  - ・巨海地区、西奥田地区、貝吹地区
- 矢作川利水総合管理緊急整備事業【3地区】負担率：14%の覚書割合
  - ・羽布ダム1期地区、矢作第二1期地区、矢総南部1期地区

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1
6	4	1		

# 排水機維持管理事業

担当 農地整備課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 232,364千円

財源内訳

県	71,593	千円
その他	31,050	千円
一般	129,721	千円

3 事業の目的

たん水防除事業などで設置された75箇所の農業用排水機場を適切に維持管理することにより、降雨時における農地等のたん水被害を防止する。

4 事業の概要

たん水被害を未然に防ぐための運転管理業務のほか、点検管理補修業務、電気保安業務等を委託して、排水機が正常に運転できるように維持管理を行う。

また、土地改良施設維持管理適正化事業により、機能低下した排水機場の整備を図る。



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1
6	4	2		

# 市土地改良事業

担当 農地整備課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 547,283千円

財源内訳		
県	370,037	千円
地方債	18,200	千円
一般	159,046	千円

3 事業の目的

機械揚水事業、かんがい排水事業、農道特殊改良事業などの実施により農村基盤を整備し、農業経営の安定と合理化を図る。

また、市内の地域活動組織が行う土地改良施設の維持管理などに多面的機能支払交付金を活用して支援を行う。

4 事業の概要

事業名	事業費 (千円)	説明
県補助土地改良事業	242,000	(機械揚水)藤江第1排水機場始め9地区の施設補修 (かんがい排水)上横須賀地区始め2地区の排水路等整備 (農道整備②)堀割地区の農道整備 (農道特殊改良)堀割地区の農道特殊改良 (小規模かんがい排水事業)西小椰地区の排水路整備 (県民のいのち)藤江第1排水機場の応急ポンプ撤去整備
多面的機能支払交付金 補償金	253,983 4,050	三和地区始めとする地域活動組織への交付金 物件移転補償(電柱移設)
市土地改良事業	47,250	土地改良施設の管理業務 農道整備、排水機場整備、水路整備などの工事

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	1
6	4	2		

# 寺津漁港海岸地震対策事業

担当 河川港湾課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 289,100千円

財源内訳		
国	120,000	千円
県	15,000	千円
地方債	108,000	千円
一般	46,100	千円

3 事業の目的

寺津漁港海岸の背後には、市街地が広がり、工場施設、住宅地が密集し、国道247号等の主要な交通網が整備されている。

海岸堤防は、昭和28年の13号台風及び昭和34年の伊勢湾台風で被害を受け、その後に築造され、昭和59年度から平成7年度に海岸保全施設整備事業で補修を行ったが、経年劣化による老朽化が顕著になっている。



寺津漁港海岸

また、当地区は、南海トラフ沿いで発生する大規模な地震による被害が甚大とされる地域であり、海岸堤防が津波、高潮災害から市民の生命・財産を守る最重要施設であることから、市民が安心して快適に暮らせるような耐震性を備えた海岸堤防の整備を図る。

4 事業の概要

近年発生が予想される大規模地震に伴う堤防の防護機能の低下による浸水被害を防止して、人命や資産の防護を図ることを目的とし、耐震性を備えた海岸堤防の整備を行う。令和6年度は、海岸堤防L=95m及び樋門1基の地震対策工事を行う。



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	5
8	4	2		

# 土地区画整理補助金事業

担当 都市計画課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 14,900千円

財源内訳

国	6,700千円
一般	8,200千円

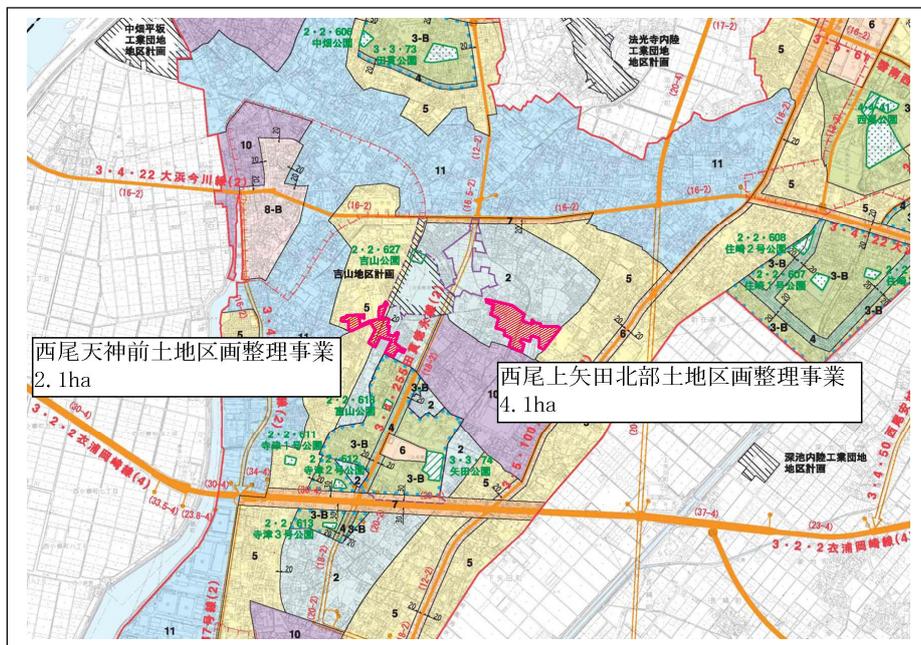
3 事業の目的

道路などの都市基盤整備が不十分な地域では、ミニ開発等により無秩序な市街地が形成される可能性が高い。この抑制や解消を図るため、地権者により組織された組合が実施する土地区画整理事業に対し支援を行い、良好なまちづくりを推進する。

4 事業の概要

土地区画整理事業を施行する土地区画整理組合に補助金を交付する。

- 西尾天神前土地区画整理事業 補助金 10,400千円
- 西尾上矢田北部土地区画整理事業 補助金 4,500千円



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	5	5		

# 上横須賀駅周辺地区まちづくり調査検討事業

担当 都市計画課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 13,849千円

財源内訳

一般 13,849 千円

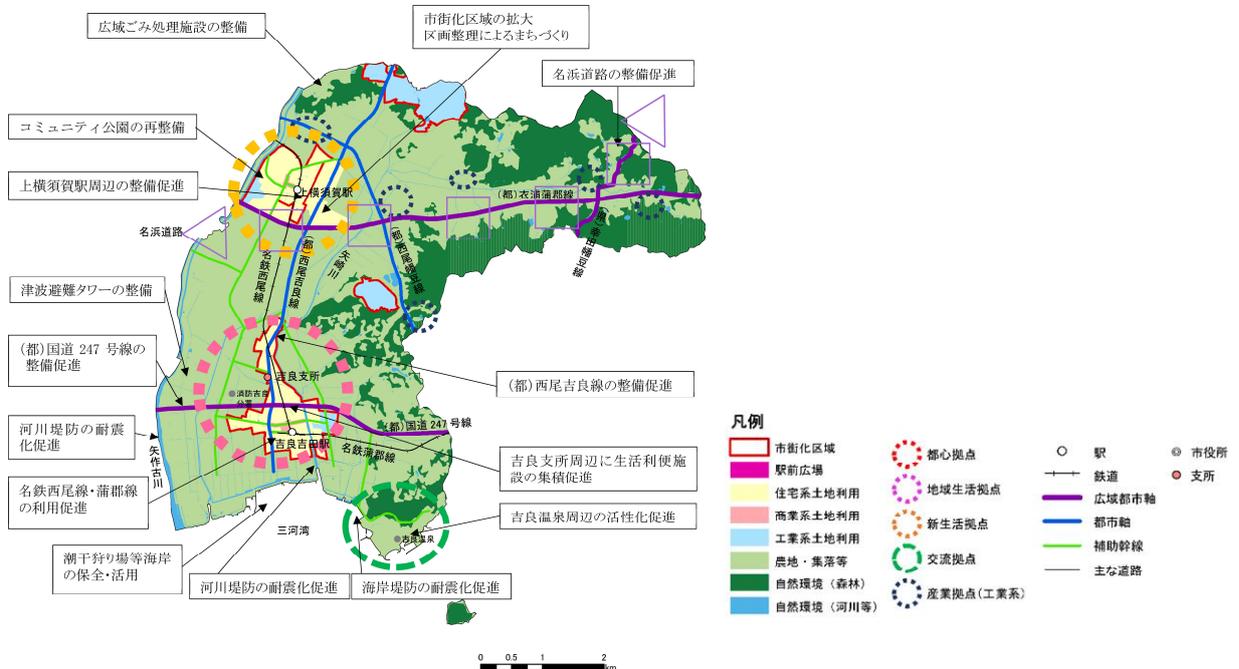
3 事業の目的

都市計画マスタープランにおいて、定住人口の受け皿となる新生活拠点として位置付けられた名鉄上横須賀駅周辺地区に、どのようなまちづくりが適しているのかを調査、検討する。

4 事業の概要

準備委員会等の運営支援を行うとともに地元説明会を開催して、仮同意の収集を実施し、地元の理解を得ながら事業を推進する。

## 【都市計画マスタープランにおける吉良地区のまちづくり方針図】



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	5	5		

# 公園整備事業（県補助分）

担当 公園緑地課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 61,000千円

財源内訳		
県	6,000	千円
地方債	41,200	千円
一般	13,800	千円

3 事業の目的

旧西野町保育園跡地の公園利用において、地域住民の意見を取り入れた魅力のある公園づくりを計画し、レクリエーション活動の場や災害時における一時避難地としての機能を有した公園の整備を行う。

4 事業の概要

都市公園（にしのま茶公園）整備面積 0.46ha

主な公園施設 広場、便所、遊具、休憩所等



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	5	3		

# 西尾駅東駅前広場整備事業（新規）

担当 公園緑地課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 20,000千円

財源内訳		
国	8,600	千円
地方債	10,200	千円
一般	1,200	千円

3 事業の目的

西尾駅東駅前広場を活用し、多世代の人が交流できる居場所として、魅力のある滞留空間や交流が生まれる拠点づくりとなる広場の再整備を行い、中心市街地の活性化を図る。

4 事業の概要

西尾駅東駅前広場 整備面積 0.74ha

令和6年度 実施設計業務

令和7年度・8年度 整備工事



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	5	3		

# 公園施設長寿命化改修事業（新規）

担当 公園緑地課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 32,000千円

財源内訳		
国	15,000	千円
地方債	13,500	千円
一般	3,500	千円

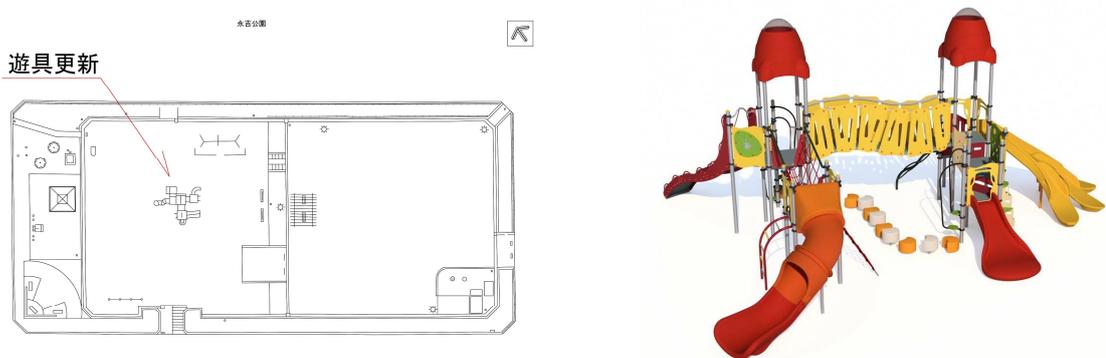
3 事業の目的

都市公園において、遊具など老朽化した公園施設を更新し、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を進める。

4 事業の概要

公園施設長寿命化計画策定にあたり実施した健全度調査により、重度の劣化があると判定された永吉公園を始め4公園の遊具4基を更新する。

<永吉公園・遊具更新>



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
8	5	3		

# 三世代同居対応住宅支援事業

担当 建築課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 7,500千円

財源内訳

一般

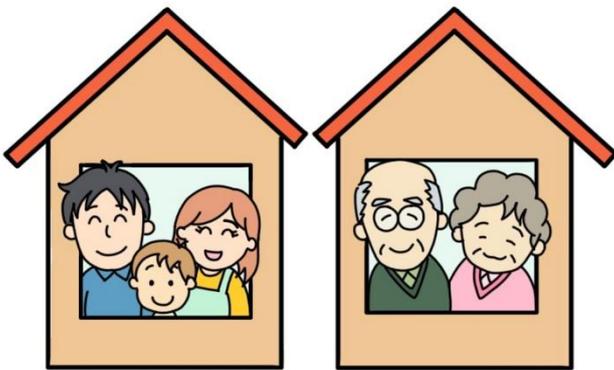
7,500 千円

3 事業の目的

三世代同居に対応した住宅の整備に対して補助することにより、子育てや介護を家族同士で支え合うことで子育て等にかかる負担を軽減するとともに、市内への移住定住を促進する。

4 事業の概要

親世帯と子世帯が三世代で同居・隣居するために、住宅を新築、増築、改築、リフォームする工事に対して、30万円を限度として補助する。



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
8	6	1		

# 住宅・建築物安全ストック形成事業

担当 建築課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 61,914千円

財源内訳	
国	29,081 千円
県	14,265 千円
その他	3,000 千円
一般	15,568 千円

3 事業の目的

大規模災害発生時における民間木造住宅の倒壊等による人的被害の軽減を図るため、住宅の耐震診断、耐震改修の実施及び耐震性の低い住宅の除却等に対する補助を行い、防災の促進を図る。

4 事業の概要

- 木造住宅耐震診断業務委託料 10,856千円  
昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の無料耐震診断 230棟
- 住宅・建築物耐震改修費補助金 39,500千円  
耐震診断を受けた木造住宅の耐震改修工事等に対する補助金  
(1) 木造住宅耐震改修費補助 5棟  
(2) 木造住宅除却費補助 160棟
- ブロック塀等撤去費補助金 4,500千円  
道路等に面するブロック塀等の撤去工事に対する補助金 50件
- 住宅浸水対策改修費等補助金 3,000千円  
住宅の浸水対策工事等に対する補助金 5棟
- 土砂災害対策改修費補助金（新規） 772千円  
土砂災害特別警戒区域内の住宅等の土砂災害対策工事に対する補助金 1棟
- 瓦屋根耐風対策費補助金（新規） 1,146千円  
住宅の瓦屋根の耐風診断・耐風改修に対する補助金 各2棟

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	5
8	6	1		

# 市営住宅整備事業

担当 建築課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 60,732千円

財源内訳	
その他	34,336 千円
一般	26,396 千円

3 事業の目的

経年劣化が進む市営住宅の計画的な整備等により、建物の長寿命化及び施設の適正な維持保全を図る。

4 事業の概要

- 市営住宅長寿命化工事 事業費 21,604千円
  - ・中野郷住宅X棟 20戸 中耐5階建 昭和47年度建設  
防水性及び耐久性を向上させ、住宅の長寿命化を図るために、外壁等の改修を実施する。
  
- 中野郷住宅浄化槽埋戻し工事 事業費 3,113千円
  - ・中野郷住宅中層用浄化槽 560人槽  
下水道接続に伴い不要となった浄化槽を埋め戻す。
  
- その他 事業費 36,015千円
  - ・市営住宅補修等工事（募集住宅修繕工事等）
  - ・中野郷住宅浄化槽最終清掃業務
  - ・建具等の修繕

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	2
8	6	2		

# 平坂中学校生徒数増加対策事業

担当 教育庶務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,582,332千円

財源内訳		
国	172,884	千円
地方債	979,900	千円
その他	337,000	千円
一般	92,548	千円

3 事業の目的

平坂中学校において、土地区画整理事業の影響等により生徒数が増加し教室不足が見込まれるため、校舎を増築し必要な教室を確保するとともに、増加する生徒数に対応した給食調理室を整備する。

4 事業の概要

令和5年度に引き続き校舎増築等工事を行う。

○ 工事の概要

構造：校舎棟（給食調理室を含む） 鉄筋コンクリート造3階建、一部平屋建

渡り廊下棟 鉄骨造3階建

建築面積：1,514平方メートル

延べ床面積：3,342平方メートル

○ 経過及び予定

令和3年度 校舎増築等基本設計

令和4年度 〃 実施設計

令和5年度 〃 工事

令和6年度 〃

給食調理室の供用開始

令和7年度 校舎の供用開始



増築校舎のイメージ

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
10	3	1		

# 吉良中学校校舎改築事業

担当 教育庶務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 200,130千円

財源内訳		
地方債	136,200	千円
一般	63,930	千円

3 事業の目的

吉良中学校の校舎は、建設後55年以上が経過し老朽化が進んでおり、また、地盤沈下の影響を受け教室の床面の傾き等があることから、生徒の安全で安心な学習環境を確保するため、校舎を改築する。

4 事業の概要

令和7年度からの校舎改築工事に向けた実施設計を行う。

○ 経過及び予定

令和4年度 校舎改築基本計画  
 令和5年度 " 基本設計  
 令和6年度 " 実施設計  
 令和7年度 " 工事  
 令和8年度 "  
 令和9年度 供用開始  
 旧校舎解体・外構整備工事  
 令和10年度 "

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	3
10	3	1		



新校舎のイメージ

# 学校施設長寿命化事業

担当 教育庶務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 489,699千円

財源内訳		
国	133,592	千円
地方債	259,100	千円
その他	72,000	千円
一般	25,007	千円

3 事業の目的

学校施設の多くは昭和40年代から昭和50年代に建設されており、老朽化や機能の低下が進んでいるため、今後の維持管理等に係るトータルコストの縮減と財政負担の平準化を目指し、西尾市学校施設長寿命化計画に基づき、既存の施設を長持ちさせながら安全に使っていく長寿命化に向けた改修を行う。

4 事業の概要

- 西野町小学校長寿命化改修工事（第Ⅰ期工事） 事業費 447,105千円
- 屋上防水改修工事 " 27,000千円
- 給食用エレベーター改修工事 " 15,594千円

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目		
10	2	1	○	3
10	3	1		

# きめ細やかな教育の推進事業

担当 学校教育課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 578,655千円

財源内訳		
国	3,270	千円
県	92,037	千円
一般	483,348	千円

3 事業の目的

小・中学校等できめ細やかな教育を実現するため、教職員への助言・支援の他、教職員とともに児童生徒を指導・支援する専門的知識を有する人材を配置する。

4 事業の概要

小学校（25校）、中学校（9校）及び義務教育学校において、児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた教育活動を展開し、個に応じた能力・資質を伸ばしていくため、県採用の教職員以外に会計年度任用職員、有識者等を適切に配置または委嘱することにより、児童生徒が通いたい学校、地域や保護者が通わせたい学校及び教職員が勤めたい学校の実現を目指していく。

特に学校でニーズの高い特別支援教育、日本語指導、生徒指導に携わる人材を重点的に配置する。

配置予定人数 ※ 増員する職種を抜粋。（ ）は前年度比

・教育アシスタント	97人（+2）
・日本語教育指導支援員	18人（+2）
・校務支援員	35人（新規）
・教育指導アドバイザー	1人（新規）
・スクールソーシャルワーカー	5人（+1）
・スクールカウンセラー	5人（+1）
・部活動指導員	50人（+21）

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
10	1	3		

# 生涯学習講座情報サイト構築事業（新規）

担当 生涯学習課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 2,565千円

財源内訳		
一般	2,565	千円

3 事業の目的

年4回広報にしておに折り込み全戸配布している「生涯学習講座ガイドブック」を廃止して、市民がいつでもどこでもパソコンやスマホから簡単にアクセスできる生涯学習全体の幅広い講座情報を集約したWEBサイトを整備して公開する。このことにより、全世代の市民の生涯学習に対するニーズに迅速に対応し講座受講者の拡大を図る。

なお、本事業は令和5年度末に策定した「みんなの学びチャレンジプラン（第2期生涯学習推進計画）」で定めたアクションプラン17「新たな情報発信のあり方の検討」を具現化したもの。

4 事業の概要

令和7年1月公開予定の生涯学習講座情報サイトに、これまで「生涯学習講座ガイドブック」では掲載できなかった文化・スポーツなど主に市が主催する多様な学びの情報を集約する。あわせて、「生涯学習講座ガイドブック」は、廃止する。なお、パソコンやスマートフォンの活用が苦手な市民に対しては、講座情報を印刷した紙を公共施設に設置して対応する。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	6
10	5	1		

# 生涯学習センター（仮称）整備事業

担当 生涯学習課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 107,738千円

財源内訳		
国	43,500	千円
地方債	56,300	千円
一般	7,938	千円

3 事業の目的

生涯学習センター（仮称）は、老朽化した2つの公共施設を統廃合した多目的な複合施設。西尾公園テニスコートの移転後の跡地と西尾公園の一部を含めた約8,300㎡の敷地に、「共生社会実現のために全世代の市民が集う多様な学び・交流の場」を施設コンセプトとする延床面積2,600㎡規模の多目的な複合施設を建設する。なお、既存の西尾公園も同センターの建設にあわせて再整備する。

また、本事業は国土交通省の都市構造再編集中支援事業として補助金を受ける予定。

4 事業の概要

令和6年度は、5年度に実施した公募型設計競技（コンペ）方式により最優秀案として選定された齋藤信吾建築設計事務所（神奈川県横浜市）の提案図案を基に設計業務を完了する。なお、整備工事は7年度と8年度の2か年で取組み、施設の全面供用開始は9年度を予定している。



※ 最優秀案に選定された生涯学習センター（仮称）の完成イメージ図

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
10	5	3		

# 旧吉良町公民館・旧吉良支所解体事業（新規）

担当 生涯学習課・吉良支所

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 321,173千円

財源内訳		
地方債	288,900	千円
(内訳)	〔生涯学習課 188,200 千円〕	
	〔吉良支所 100,700 千円〕	
一般	32,273	千円
(内訳)	〔生涯学習課 21,013 千円〕	
	〔吉良支所 11,260 千円〕	

3 事業の目的

耐震性が確保されていないことから令和2年12月に利用停止し無人化した旧吉良町公民館と旧吉良支所は、名鉄西尾線の線路に隣接しているため、大規模地震発生時に建物が倒壊して近隣の住宅や事業所に多大な損害を与える可能性がある。このため、公共財産管理の適正化を図ることを目的に解体する。

4 事業の概要

(1) 解体施設

- ① 旧吉良町公民館（鉄筋コンクリート造3階建/延床面積3,066.81㎡）
- ② 旧吉良支所（鉄骨鉄筋コンクリート造3階建ほか/延床面積2,755.75㎡）

(2) 事業計画

- 令和5年度 解体工事の実施設計、アスベスト調査など
- 令和6年度・7年度 解体工事

(3) 解体工事費（工事監理費含む）

- 令和6年度・7年度 642,345千円

※ 本事業にかかる予算額の計上及び執行については、施設所管課の生涯学習課（教育委員会）と吉良支所（市民部）が施設の工事費按分により対応

予算科目			R6 実施計画	主要施策NO.
款	項	目		
2	1	17	○	6
10	5	3		

# 市史編さん事業

担当 文化財課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 34,462千円

財源内訳		
その他	200	千円
一般	34,262	千円

3 事業の目的

合併後の西尾市の歴史・文化・風土を新出資料や新知見も含めて再分析し、市民にわかりやすく伝えていくため、『新編西尾市史』の編さんを行う。

4 事業の概要

考古、古代・中世、近世、近・現代、自然、美術工芸・建造物、民俗、学芸・文化の8つの専門部会による資料の収集・整理と調査研究、執筆作業等を行う。令和6年度は第7・8冊目の「資料編5 近現代」「別編2 自然1」を刊行予定。

- 謝礼（調査・原稿料） 19,686千円
- 旅費・費用弁償 2,339千円
- 印刷製本及び配送業務委託料 9,148千円

ほか



令和6年1月に刊行した『新編西尾市史 別編1 美術工芸・建造物』

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	5	5		

# 西尾城大手門跡整備事業

担当 文化財課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 21,231千円

財源内訳		
国	1,500	千円
その他	3,000	千円
一般	16,731	千円

3 事業の目的

かつて西尾城の玄関口であった大手門跡を発掘調査で明らかになった成果を生かし、史跡として整備を行う。中心市街地に位置する未利用市有地を、城下町めぐりの拠点として、また中心市街地における憩いと集いの広場として有効活用する。

4 事業の概要

- 基本設計業務委託料 7,777千円
- 発掘調査報告書作成業務委託料 6,930千円
- 事業損失調査業務委託料 6,524千円
- 経過及び今後の予定
  - 令和4年度 客土除去工事
  - 令和5年度 発掘調査・用地買収
  - 令和6年度 基本設計ほか
  - 令和7年度 実施設計
  - 令和8年度 整備工事

※ 国土交通省補助事業

「都市構造再編集中支援事業」に採択



『西尾城郭覚書』（岩瀬文庫蔵）より大手門の図

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	5	5		

# 「元禄赤穂事件資料集（仮）」刊行事業（新規）

担当 文化財課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 1,998千円

財源内訳

一般 1,998 千円

3 事業の目的

史実としての元禄赤穂事件や吉良義央の実像を明らかにするための書籍を刊行する。現存する同時代の古文書などの歴史資料、わかりやすい論考や写真、漫画等を収録する。

4 事業の概要

○ 作成業務委託料 1,998千円

令和6年度・7年度に資料調査及び執筆、8年度に編集校正及び印刷製本を行い、同年末に刊行予定。

※ 令和6～8年度 ワクワク西尾創生提案に採択



(岩瀬文庫蔵)

「おつる宛て吉良義央書状」

幕府高家として公務滞在中の京都から江戸にいる長女鶴姫に送った書状。

留守宅の娘や家族を思いやる心情が優しい語り口調で細やかに綴られる。

幕府の能吏とも芝居の憎まれ役とも違う、義央の実像に迫る貴重な資料。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	—	1
10	5	5		

# 岩瀬文庫広場整備事業

担当 文化財課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 9,196千円

財源内訳	
国	4,300 千円
一般	4,896 千円

3 事業の目的

明治時代の岩瀬文庫開設時に設置された池の周囲の庭園は、現在樹木が生い茂り鬱蒼とした状態になっている。岩瀬文庫書庫・図書館おもちゃ館の保存修理工事に合わせて、歴史的建造物と調和した広場として再整備を行い、中心市街地における憩いと集いの場として有効活用する。

4 事業の概要

○ 実施設計業務委託料 9,196千円

○ 経過及び予定

令和5年度 測量・調査

令和6年度 実施設計

令和7年度 整備工事  
(樹木剪定・伐採)

令和8年度 整備工事(土木)

※ 国土交通省補助事業

「都市構造再編集中支援事業」に採択



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	1
10	5	9		

# 図書館蔵書 I C タグ貼付事業

担当 図 書 館

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 3,927千円

財源内訳	
一般	3,927 千円

3 事業の目的

蔵書管理の効率化や貸出・返却等のセルフサービス化による図書館サービスの充実を図るため、I C タグシステムの導入を進める。

4 事業の概要

令和6年度は、本館の蔵書 10 万冊に I C タグを貼付し、図書館システムへの登録を行う。今後、令和 10 年度の図書館情報システムの更新時までには、本館・分館・ふれあいセンター等全蔵書への貼付と登録を段階的に進め、貸出・返却等のセルフサービス化により、便利で快適に利用できる図書館サービスを提供する。なお、I C タグシステムの導入により、蔵書の盗難防止及び点検作業などにおける業務の効率化を図ることができる。

○ I C タグ材料費 3,300千円

○ I C タグ貼付作業支援業務委託料 297千円

○ I C タグ貼付作業機器借上料 330千円

○ 経過及び予定

令和4年度 本館所蔵の郷土資料・参考資料 約3万冊に I C タグを貼付

令和5年度 本館に I C ゲートを設置

令和6・7年度 各年度本館所蔵の 10 万冊に I C タグを貼付

令和8年度 本館所蔵の 10 万冊・一色学びの館所蔵の 10 万冊に I C タグを貼付

令和9年度以降 吉良図書館所蔵の 13 万冊・幡豆図書館所蔵の 6 万冊に I C タグを貼付、一色・吉良・幡豆の各館に I C ゲートを設置、図書館情報システムの更新



令和5年度に本館に設置した I C ゲート

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	3
10	5	10		

# 消防本部消防署庁舎・施設改修事業

担当 消防総務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 269,196千円

財源内訳	
地方債	201,400 千円
一般	67,796 千円

3 事業の目的

消防本部消防署庁舎において、各種感染症による集団感染の防止対策を実施し、西尾市公共施設長寿命化計画に基づく施設の長寿命化を図る。

4 事業の概要

令和5年度から7年度にかけて実施している消防本部消防署庁舎・施設改修事業において、令和6年度は救急車車庫棟、トイレ、手洗いの一部及び出動準備室の整備等を実施する。

## ○ 工事計画

年度	区分	工事内容	
R5	仮眠室個室化等工事	個室仮眠室の整備	
		浴室、脱衣室、洗面所、洗濯コーナーの整備	
		指令センター、小会議室（災对本部室）の整備	
		感染症対策	トイレ、手洗い等の整備（仮眠室工事分）
		長寿命化	高圧受電設備の更新
エレベーターの改修			
非常電源の更新			
R6	大規模改修工事	感染症対策	消毒専用室、救急物品庫、救急車車庫の整備
			トイレ、手洗い等の整備
		利便性の向上	室の用途変更
R7	大規模改修工事	感染症対策	トイレ、手洗い等の更新
		長寿命化	防水改修、外壁タイル等落下防止対策
			給排水管、空調、各配線等の更新
		利便性の向上	室の用途変更、バリアフリー化等

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
9	1	3		

# 高機能消防指令センター施設更新事業

担当 消防総務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 632,872千円

財源内訳	
地方債	427,100 千円
一般	205,772 千円

3 事業の目的

老朽化する消防指令システムを更新することで、災害現場の特定、出動指令等の機器の操作性が向上し、多様化する災害への迅速かつ円滑な通信指令業務が可能となる。更新に合わせて、消防指令システムの浸水対策を図り、119番通報、通信指令体制を確保する。

4 事業の概要

既設の消防指令システムを更新するとともに、新たに映像通報システム（注1）を導入する。消防指令システムを消防本部消防署庁舎1階から3階へ移設する。

○ 経過及び予定

年度	内容
令和5年度	消防本部消防署庁舎・施設改修事業の中で、高機能消防指令センター施設更新に係る実施設計を実施
令和6年度	高機能消防指令センター施設に関する機器調達

（注1）映像通報システム

119番通報時に通報者のスマートフォンを使って、災害現場の状況を映像で伝えてもらうシステム。通信指令室では音声のみではなく映像で現場の詳しい状況を把握することが可能となる。

予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
9	1	1		

# 耐震性貯水槽整備事業

担当 消防総務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 22,977千円

財源内訳		
地方債	22,900	千円
一般	77	千円

3 事業の目的

地震発生時に消火栓が使用できないことが予想されるため、耐震性貯水槽の計画的な建設を行う。

4 事業の概要

○ 40 m<sup>3</sup>級耐震性貯水槽の設置（2基）

(1) 設置場所

- ① 一色町地内（消防署一色分署地内） ※ 潜函型
- ② 上矢田町地内（矢田防災倉庫設置予定地内） ※ 潜函型

(2) イメージ図

(潜函型)



予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	5
9	1	3		

# 消防車両整備事業

担当 消防総務課

1 事業年度 令和6年度

2 事業費 194,966千円

財源内訳		
国	13,716	千円
県	1,654	千円
地方債	122,300	千円
一般	57,296	千円

3 事業の目的

本市の消防力を確保するため、消防署及び消防団詰所に配備している消防車両を消防車両等整備計画に基づき更新する。

4 事業の概要

○ 消防車両の整備（9台）

(1) 大型水槽車

配備場所：本署



(2) 広報車（3台）

配備場所：本部及び本署



(3) 作業車

配備場所：本部



(4) 災害対応特殊救急自動車

（高度救命処置用資機材含む）

配備場所：北出張所



(5) 消防ポンプ自動車（2台）

配備場所：一色消防団一色西部分団詰所

幡豆消防団幡豆第1分団詰所



(6) 小型動力ポンプ付積載車

配備場所：幡豆消防団幡豆第1分団詰所



予算科目			R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	5
9	1	3		

# 西尾市病院事業

担当 市民病院 管理課・医事課

1 事業年度 令和6年度

2 事業（予定量）及び事業費

病床数	321	床
年間患者数（入院）	89,425	人
年間患者数（外来）	162,810	人
収益的支出	10,567,634	千円
資本的支出	1,460,805	千円

3 事業の目的

西三河南部地域の中核病院として、地域住民の健康を保持する。

急性期及び回復期機能を担う病院として、医療スタッフの充実と最新鋭の設備の導入を図るとともに、地域の医療機関との連携を強化することで、安全で満足度の高い医療サービスを提供する。

4 事業の概要

(1) 地域医療への更なる貢献

- 医師の確保対策 87,792千円
  - ・ 医師確保奨学金貸与（21人分） 65,000千円
- 看護職員の確保と養成 94,427千円
  - ・ 看護師等修学資金貸与（15人分） 10,800千円
- 在宅医療の展開 39,064千円
  - ・ 訪問看護事業の開始
- 西尾市民病院フェスタの開催 500千円
  - ・ 市民交流のためのイベント開催

(2) 働き方改革やDXの推進等国の制度改正への対応

- 働き方改革への対応 73,029千円
  - ・ 医師事務作業補助業務 69,069千円

- (3) 経営強化プラン基本方針5：PR活動及び収支改善に向けた各種取組強化
- 積極的なPR活動推進 12,842千円
    - ・Next Project 広報活動等 10,714千円
- (4) 施設老朽化に対する取組
- 施設改修事業 547,932千円
    - ・手術室空調機更新工事 469,755千円

予算科目			R6 実施計画	基本目標No.
款	項	目	○	4
企業会計				

# 水道事業

担当 上下水道経営課・上下水道営業課・水道整備課

1 事業年度 令和6年度

2 事業（予定量）及び事業費

給水栓数	69,400	栓
年間配水量	19,162,500	m <sup>3</sup>
一日平均配水量	52,500	m <sup>3</sup>
収益的支出	3,381,759	千円
資本的支出	1,828,588	千円

3 事業の目的

安全で良質な水道水を安定的に供給し、それを廉価で供給することにより公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。また、公共性と企業性を両立し、公営企業として健全で効率的な経営に努めるとともに、より高いサービスの実現を目指す。

4 事業の概要

(1) 老朽管更新事業 事業費 270,000千円 L=2,570m

漏水事故による断水を防ぐとともに、有収率の向上と安定給水を図るため、老朽化した管路の更新を行う。

路線名等	場 所	概 要
一般県道西尾新川港線外	上町	φ100DIP L=5m φ50HPPE L=160m
市道菱池10号線外	菱池町	φ100DIP L=320m φ50HPPE L=135m
市道深池川口線外	川口町	φ100DIP L=70m φ50HPPE L=135m
市道田貫31号線外	田貫二丁目	φ100DIP L=45m φ50HPPE L=165m
市道平坂93号線外	平坂町	φ100DIP L=45m
市道室33号線外	室町	φ150DIP L=15m φ100DIP L=545m
市道新渡場住崎線	上町	φ100DIP L=180m
市道味浜一色10号線外	一色町	φ100DIP L=110m
市道横須賀146号線外	吉良町	φ100DIP L=310m
市道幡豆108号線外	鳥羽町	φ150DIP L=70m φ100DIP L=100m

市道幡豆 407 号線外	東幡豆町	φ 100DIP L=160m
--------------	------	-----------------

(2) 重要管路耐震化事業 事業費 460,000千円 L=1,740m

南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、水道施設から指定避難所等までの管路について耐震管への更新を行う。

路線名等	場 所	概 要
主要地方道西尾幸田線外	下矢田町外1町	φ 300DIP L=270m
市道保定 93 号線外	吉良町	φ 200DIP L=410m φ 150DIP L= 40m
市道幡豆 214 号線外	西幡豆町	φ 300DIP L=300m φ 50HPPE L=210m
一般国道 247 号外	西幡豆町	φ 300DIP L=310m φ 150DIP L= 20m φ 50HPPE L= 50m
主要地方道豊田一色線外	道光寺町	φ 100DIP L=130m

(3) 水道施設改良事業 事業費 534,681千円

年次計画に基づき、老朽化したポンプ及び電気設備等の更新を行う。

施設名等	場 所	概 要
八ツ面配水場	八ツ面町	電気設備更新一式
上羽角配水場	上羽角町	地震計更新一式
岡山第1配水池	吉良町	流量計更新一式
志貴野第3-1取水井	志貴野町	設備更新一式
宮迫ポンプ場	吉良町	ポンプ更新一式
志貴野水源送水場	志貴野町	ポンプ更新一式
志貴野水源送水場	志貴野町	旧浄水池撤去一式
八ツ面配水場	八ツ面町	県水供給点移設一式

予 算 科 目			R 6 実施計画	基本目標 No.
款	項	目	○	2
企業会計				

# 下水道事業

担当 上下水道経営課・上下水道営業課・下水道整備課

1 事業年度 令和6年度

2 事業（予定量）及び事業費

接続戸数	54,300	戸
年間総処理水量	13,505,000	m <sup>3</sup>
一日平均処理水量	37,000	m <sup>3</sup>
収益的支出	4,050,192	千円
資本的支出	3,383,897	千円

3 事業の目的

下水道は、生活雑排水等の汚水を一元的に集約することにより、地域の生活環境の向上を図り、また雨水排水を円滑に収集・排除することにより、浸水被害から市民の生命・財産を保全し、もって都市の持続的かつ健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

あわせて、汚水を高度に処理・浄化することにより、川や海などの公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。

4 事業の概要

(1) 公共下水道事業

汚水施設は令和7年度概成に向け計画的な整備を進める。

ストックマネジメント計画に基づき管渠及びポンプ場施設の改築更新を行う。

雨水排水対策は排水路整備による流下能力の向上及び雨水管理総合計画の作成を行う。

整備面積（主に汚水）62.31ha

地区名	場所	概要
下水道区域内	西尾市内	雨水管理総合計画作成 一式
西尾西部処理分区	上町外	管渠築造（推進工・開削工）L= 655m 管渠改築 L= 152m
西尾東部処理分区	川口町	管渠築造 L=2,750m
平坂処理分区	平坂町外	管渠築造 L=1,550m 管渠改築 L= 223m
赤羽処理分区	一色町	管渠築造 L=1,653m
荻原ポンプ場	吉良町	ポンプ施設更新（機械設備）一式
堀割川第14排水区	平坂町	排水路整備 L= 260m

(2) 農業集落排水事業

不明水対策として破損管渠の改築工事を行う。

地区名	場所	概要
福地西部地区	上道目記町	管渠改築（ハイセラミック管）L= 190m



下水道管のしくみ

予算科目		R6 実施計画	基本目標 No.
款	項	○	2
目	企業会計		